

東京医療保健大学教員業績一覧

2016年4月1日～2017年3月31日

看護学科

1. 学会、研究会、講演

- ◇ Akiyama M, Maeno T, Tsutsui C, Sugawara D, Kuze K, Hiroshima M, Tajima M, Kondo H, Ono Y: Intervention study using SPARK resilience programme on Japanese nursing students: 8th European Conference on Positive Psychology, 28 June – 1 July 2016. Angers
- ◇ 秋山美紀, 筒井千春, 近藤浩子, 菅原大地, 久世浩司, 廣島麻揚, 田島美幸, 大野裕, 前野隆司: 看護職のポジティブ心理学への期待に関する研究: 第5回日本ポジティブサイコロジー医学会学術集会, 2016. 10. 22. 京都
- ◇ 秋山美紀, 菅原大地, 廣島麻揚, 金子真理子, 近藤浩子, 前野隆司: 看護職と患者に幸せをもたらす、レジリエンスを高める、マインドフルネスのエビデンスと実践: 第36回日本看護科学学会学術集会, 2016. 12. 10-11. 東京
- ◇ 菅原大地, 秋山美紀: 幸福は追求するものか? 選択するものか? – 幸福感を向上させる心理的要因に関するレビュー –: 第5回日本ポジティブサイコロジー医学会: 2016. 10. 22. 京都
- ◇ 秋山美紀: 逆境を越えるカーレジリエンスを鍛える: 第9回 バイオ・エンジニアリング先進研究会 2016 年度先端錯体工学研究会ミニシンポジウム, 2017. 2. 15. 東京
- ◇ 秋山美紀: 逆境を越える力 レジリエンスとは何か: 東京武蔵野病院, 2017. 1. 20. 東京
- ◇ 秋山美紀: 「レジリエンス」へこたれてもいいから立ち直る力: 東邦大学医療センター大橋病院, 2017. 1. 17. 東京
- ◇ 秋山美紀: 逆境を乗り越える力、折れない心 (レジリエンス) をはぐくむ – 実践編 –: 東京医療保健大学公開講座: 2016. 11. 20. 東京
- ◇ 秋山美紀: 心の折れない看護師を育てる 逆境を越える力「レジリエンス」とは何か: 横浜市立市民病院, 横浜市立脳卒中センター脊椎センター研修会: 2016. 11. 17. 横浜
- ◇ 秋山美紀: 心の折れないナースの育て方・職場づくりポジティブ心理学を用いてレジリエンスを高める: 日総研東京, 2016. 9. 25. 東京
- ◇ 秋山美紀: 心の折れないナースの育て方・職場づくりポジティブ心理学を用いてレジリエンスを高める: 日総研仙台: 2016. 8. 21. 仙台
- ◇ 阿達瞳, 森千鶴: 「セルフ・モニタリング」の概念分析: 日本看護研究学会第42回学術集会, 2016. 8. 20. 茨城
- ◇ 阿達瞳: 「患者のストレングスに注目した実習指導」: 公益財団法人井之頭病院トピックス研修, 2016. 12. 15. 東京
- ◇ 矢内美雪, 秋元史恵, 中村華子, 伊藤美千代, 河野啓子: 産業看護学体系化における集団・組織の産業看護診断の開発 第1報 産業看護診断体系化方法の開発: 第5回日本産業看護学会, 2016. 11. 05. 浜松
- ◇ 村上杏子, 瀬戸美才, 増澤清美, 猪股久美, 伊藤美千代, 河野啓子: 産業看護学体系化における集団・組織の産業看護診断の開発第2報 メンタルヘルス領域における開発 – 「慢性高ストレス状態」 –
- ◇ 長野亜希子, 原耶苗, 伊藤雅代, 吉田鈴, 伊藤美千代, 河野啓子: 産業看護学体系化における集団・組織の産業看護診断の開発 第3報 産業看護ケアの開発: 第5回日本産業看護学会, 2016. 11. 5. 浜松
- ◇ 伊藤美千代, 秋元史恵, 伊藤雅代, 瀬戸美才, 中村華子, 原耶苗, 増澤清美, 村上杏子, 矢内美雪, 山口淑恵, 吉田鈴, 河野啓子: 特別集会 産業看護学体系化 ワーキンググループ活動 キックオフミーティング: 第5回日本産業看護学会, 2016. 11. 6. 浜松
- ◇ 中村華子, 伊藤美千代, 秋元史恵, 伊藤雅代, 瀬戸美才, 原耶苗, 増澤清美, 村上杏子, 矢内美雪, 吉田鈴, 河野啓子: 特別集会 アセスメント能力を高めるために – 集団・組織のアセスメントを中心に –: 第5回日本産業看護学会, 2016. 11. 5. 浜松
- ◇ 伊藤美千代: 難病、障害のある社員の採用と就労支援: 東京都労働相談情報センター主催事業者向け研修会 講師: 2016. 08. 10. 東京
- ◇ 伊藤美千代, 春名由一郎: 厚生労働省委託事業 国立保健医療科学院主催 難病相談支援センター 支援員研修会講師: 2016. 11. 01. 東京

- ◇伊藤美千代：NPO IBDネットワーク主催 難病就労支援研究でお世話になっているNPO法人IBDネットワークによる講演会講師：2016. 11. 20. 大宮
- ◇氏原将奈：行政における自殺未遂者支援事業の役割検討—二次データ分析を用いて—：第75回日本公衆衛生学会総会，2016. 10. 28. 大阪
- ◇小澤知子：教育評価：秋田県実習指導者講習会（厚生労働省委託）：2016. 7. 11-12. 秋田
- ◇小澤知子：はじめての臨床推論：東京医療保健大学THCU研修会：2016. 9. 26. 東京
- ◇小澤知子：固定チームナーシングのチーム目標からみた臨床現場の課題とその特徴 第3報—3年間の推移と目標設定における課題—：平成28年度固定チームナーシング全国研究集会：201 10. 16. 神戸
- ◇小澤知子：シミュレーション学習とOJTの連携 - 看護継続教育の立場から—：日本医療教授システム学 JSISH Sim EDU2016：2016. 10. 28 - 29. 東京
- ◇小澤知子：日本における看護師養成所卒業時の到達目標と到達度その評価方法，：JICAベトナム国 新卒看護師のための臨床研修制度強化プロジェクト：2016. 11. 1. 東京
- ◇小澤知子：新人看護職員研修における教授法・学習法，：JICAベトナム国 新卒看護師のための臨床研修制度強化プロジェクト：2016. 11. 9. 東京
- ◇小澤知子：「看護教育課程」：IMS実習指導者講習会（厚生労働省委託）：2016. 11. 25；11. 29；12. 1-2. 横浜
- ◇小澤知子：「学生到達度の理解」：IMS実習指導者講習会（厚生労働省委託）：2016. 12. 8. 横浜
- ◇小澤知子：新人看護職員サポート制度：IMS実地指導者育成研修：2017. 1. 31. 仙台
- ◇小澤知子：新人看護職員研修の概要：IMS教育担当者育成研修：2016. 12. 15. 東京
- ◇小澤知子：教育方法：IMS教育担当者育成研修：2017. 1. 17. 東京
- ◇小澤知子：教育評価：IMS教育担当者育成研修：2017. 1. 24. 東京
- ◇小澤知子：新人看護職員サポート制度：IMS実地指導者育成研修：2017. 2. 17. 札幌
- ◇小澤知子：新人看護職員研修の概要：IMS実地指導者育成研修関東地区：2017. 1. 12；1. 20. 東京
- ◇小澤知子：プリセプターシップ：IMS実地指導者育成研修関東地区：2017. 2. 17；2. 21. 東京
- ◇小澤知子，濱田麻由美，山本悦子，川原理香，原田竜三：学習者の学びあいを目指した、看護の「はじめての臨床推論」研修の実施と評価：第9回日本医療教授システム学会総会，2017. 3. 2-3. 広島
- ◇小澤知子：基礎教育（医学・看護学・薬学）におけるシミュレーションシナリオをデザインする：第9回日本医療教授システム学会総会併設セミナー：2017. 3. 4. 広島
- ◇小澤知子：組織における人材育成：成人学習論と教育方法：仙台市医療センター仙台オープン病院プリセプター研修：2017. 3. 8. 仙台
- ◇小澤知子：目標管理（BSC）と評価：仙台市医療センター仙台オープン病院看護管理者研修：2017. 3. 16-17. 仙台
- ◇川原理香，小澤知子：国内文献からみる急性期にある患者へのセルフケア支援についての研究の特徴と課題：第36回日本看護科学学会学術集会：2016. 12. 10-11. 東京
- ◇川原理香，嶋澤奈津子，駒崎俊剛：医療安全に関する研究題目にみられる言葉の出現頻度の変化：第18回日本医療マネジメント学会学術総会：2016. 4. 22. 福岡
- ◇坂本すが：「地域包括システム」を考えた看護の役割：脳神経センター大田記念病院，2016. 4. 9. 広島
- ◇坂本すが：明るい病院改革～改革とイノベーションで切り開く明日の最適医療～：日本医療マネジメント学会学術総会：2016. 4. 22. 福岡
- ◇坂本すが：高度実践看護の未来について：日本CNS看護学会：2016. 6. 11. 東京
- ◇坂本すが：看護がつなぎ、支える地域包括ケアシステム：秋田県看護協会：2016. 6. 20. 秋田
- ◇坂本すが：医療人のあるべき姿：日本病院学会：2016. 6. 23. 岩手
- ◇坂本すが：看護の将来ビジョン：岐阜県看護連盟通常総会：2016. 6. 25. 岐阜
- ◇坂本すが：保健医療福祉政策論：愛知県看護サードレベル：2016. 7. 9. 愛知
- ◇坂本すが：急性期医療をになう看護：命どう宝未来を見据えた専門性の拡大～：日本看護学会-急性期看護学術集会：2016. 7. 16. 沖縄
- ◇坂本すが：小児の在宅医療におけるCNSとNP，訪問看護師など看護職への期待：日本小児看護科学会：第26回学術集会，2019. 7. 24. 大分
- ◇坂本すが：高齢者住宅：(株)高齢者住宅新聞社，2016. 7. 27. 東京

- ◇坂本すが：湖国滋賀から発信！「未来を開く看護教育」：滋賀県看護協会・看護研修学校, 2016. 8. 4. 滋賀
- ◇坂本すが：トップマネージャー意思決定/看護の将来ビジョンと認定看護管理に関すること：神戸研修センター サードレベル：2016. 4. 26. 兵庫
- ◇坂本すが：今、日本の看護師に求められること：千葉大学看護学研究科, 2016. 8. 26. 千葉
- ◇坂本すが：看護管理から変革する病院マネジメント～看護部門から見える病院経営の課題：マーカスエバンズ, 2016. 9. 8.
- ◇坂本すが：高校生のための未来塾：和歌山県教育委員会：2016. 9. 11. 和歌山
- ◇坂本すが：働きやすい病院の共通点・ユニークな点：日本医療・病院管理学会学術集会：2019. 9. 17. 千葉
- ◇坂本すが：招待講演：第30回日本手術看護学年次大会：2016. 1. 14. 宮城
- ◇坂本すが：日本看護協会の看護政策の基本について：滋賀県看護連盟・日本看護連盟：2016. 1. 16. 滋賀
- ◇坂本すが：これからの看護に期待するもの：熊本県看護協会：2016. 11. 05. 熊本
- ◇坂本すが：輝く未来につなぐ看護の力～疾病や生涯とともに「私らしく生きる」を支える～：日本看護学会一慢性期看護学術集会：2019. 11. 10. 鳥取
- ◇坂本すが：「集める」「読む」「伝える」からつなぐへ！～「たぶん」おそらくの確証～：医療情報連合大会：2019. 11. 23. 神奈川
- ◇坂本すが：経営管理論：埼玉県看護協会 サードレベル：2016. 12. 3. 埼玉
- ◇坂本すが：看護問題に対する日本看護協会の活動：埼玉県看護連盟：2016. 12. 21. 埼玉
- ◇坂本すが：これからの地域医療における看護：笹川記念保健協会財団：2016. 12. 22. 東京
- ◇坂本すが：2025年に向けた基礎看護教育のあり方：愛知県看護協会：2017. 1. 14. 愛知
- ◇坂本すが：看護の未来を拓く看護協会と看護連盟の連携：徳島県看護連盟, 2017. 1. 22. 徳島県
- ◇坂本すが：2025年に向けた看護ビジョン～看護管理の役割：大分県福祉部 大分県看護協会：2017. 1. 21. 大分
- ◇坂本すが：未来へつむぐ看護一人が育つということ：宮城県看護協会：2017. 2. 4. 宮城
- ◇坂本すが：日本看護協会会長としてやってきたことと今後の課題：テルモ株式会社：2017. 2. 27. 東京
- ◇坂本すが：こらからの看護への期待：看護職のワークバランス推進：2017. 2. 18. 香川
- ◇坂本すが：看護職の労働環境整備に向けて～勤務環境改善：2017. 2. 25. 山口
- ◇坂本すが：自分らしく働くこと～チーム医療の現場から～：育英西中学校・高等学校：2017. 3. 1. 和歌山
- ◇坂本すが：基礎看護教育4年制の意義（大学院における保健師：臨地実習協働運営交流会）：2017. 3. 17. 京都
- ◇坂本すが：認定看護管理者への期待：近畿ブロック認定看護管理者講演会, 2017. 3. 25. 大阪
- ◇佐々木美奈子：中小企業労働者の「がん」受療率－患者調査結果に対する比率を指標とした高血圧外来受療率との比較－：日本産業看護学会第5回学術集会：2016. 11. 6. 浜松
- ◇佐々木美奈子：支え合う職場づくりのために～研修実施を通しての学び～：第24回産業ストレス学会 シンポジウム③「治療と就労の両立を支援する心理社会的職場環境づくりに向けて－がん就労者と同僚・上司との相互支援を中心に－」：第24回産業ストレス学会：2016. 11. 26. 東京
- ◇佐々木美奈子, 渡會睦子, 氏原将奈：学生とともに行う被災地支援～福島県内被災高齢者共同住宅での支援を通して～：第75回日本公衆衛生学会：2016. 10. 27. 大阪府大阪市
- ◇小原澄子, 佐々木美奈子：災害拠点病院における発災時看護マネジメント：第20回日本看護管理学会学術集会：2016. 8. 20. 横浜
- ◇樋口敦子, 山岸まなほ, 中田尚子, 荒井有美, 武村雪絵, 佐々木美奈子, 國江慶子, 池亀俊美, 若本恵子：チームSTEPPSジャパンの研修支援活動－研修方法・教材のアップデートと研修効果のエビデンスの蓄積方法：第20回日本看護管理学会学術集会 インフォメーション・エクスチェンジ8：2016. 8. 19. 横浜
- ◇東雲玲名, 島田祥子, 米山万里枝：回旋異常をきたした産婦の予測要因の検討：第16回日本母子看護学会：2016. 7. 10. 幕張
- ◇島田多佳子, 横山美樹, 駿河絵理子, 下田繭子, 小泉美保, 平田美和：思考のプロセス強化を目指す自己学習用e-learning教材の開発：教育改革ICT戦略大会：2016. 9. 8. 東京
- ◇末永由理：社会化に向けた新人看護師の主体的な学習：第20回日本看護管理学会学術集会：2016. 8. 19. 横浜
- ◇末永由理：新人看護師における社会化の実態とその影響要因：第36回日本看護科学学会学術集会：2016. 12. 10. 東京
- ◇砂村京子：土浦市健康教育部養護教諭部会研修会講師「保健室における小中連携について」：土浦市教育委員会：2016. 8. 1. 茨城

- ◇砂村京子：牛久市学校健康教育部養護教諭部会研修会「養護教諭のためのフィジカルアセスメント」：牛久市教育研究会，2016. 8. 17. 茨城
- ◇砂村京子：平成28年度竜ヶ崎市保健所管内集団施設協議会施設従事者研修会「感染症及び食物アレルギー対応について」：竜ヶ崎市保健所管内集団施設協議会：2017. 1. 20. 茨城
- ◇高野海哉，松村有里子，岩澤篤郎：過酸化水素の殺菌効果と培養細胞に対する毒性評価：日本防菌防黴学会第43回年次大会：2017. 9. 26. 品川
- ◇Kaiya Takano, Yuriko Matsumura, Atsuo Iwasawa：Bactericidal effect and cytotoxicity of hydrogen peroxide：The 23rd International SPACC Symposium, 2016. 11. 23. Okayama
- ◇高野海哉，松村有里子，岩澤篤郎：過酸化水素の殺芽胞効果と培養細胞に対する毒性について：第32回日本環境感染学会総会・学術集会：2017. 2. 24. 神戸
- ◇谷本真理子，須藤麻衣，川口裕子，筒井千春，池崎澄江，増島麻里子，櫻井智穂子：一般病院看護師のエンドオブライフケア実践におけるコミュニケーションの阻害要因と促進要因：第36回日本看護科学学会学術集会：2016. 12. 116. 東京
- ◇谷本真理子：急性期病院における高齢者の死を見据えた看護（シンポジウム）見通しにくい高齢慢性疾患患者の死を見据えることと見えてくること、広がるケア：日本老年看護学会第21回学術集会：2016. 7. 23. 埼玉
- ◇谷本真理子，和泉成子，増島麻里子，櫻井智穂子，西川満則，銘苅尚子，久保川直美，高梨早苗，三浦久幸：シンガポールのアドバンスケアプランニング（ACP）視察活動から検討した日本の課題：第21回日本緩和医療学会学術大会：2016. 6. 20. 京都
- ◇拜田一真，高橋良幸，谷本真理子，正木治恵：ろう者の外来受診時における医療従事者とのコミュニケーション上の困難と文化的考察：文化看護学会第8回学術集会：2016. 5. 22. 千葉
- ◇大久保みずず，正木治恵，谷本真理子，河井伸子：急性期病棟の意思疎通困難な高齢入院患者に個別的看護を行う看護師と他者とのかかわり：日本老年看護学会第21回学術集会：2016. 7. 23. 埼玉
- ◇富岡晶子，堀部敬三，陳基明，金子隆，湯坐有希，小澤美和，高木正稔，森本哲，黒田光恵，丸光恵：成人後の女性小児がん経験者の健康状態と自己効力感。第58回日本小児血液・がん学会学術集会：2016. 東京
- ◇田崎牧子，土屋雅子，荒木夕宇子，丸光恵，齋藤正博，富岡晶子，米本司，高橋都：小児期・AYA期発症がん経験者の性に関する情報源と情報ニーズ。第58回日本小児血液・がん学会学術集会：2016. 東京
- ◇A. Tomioka, M. Maru：Information needs regarding reproductive health among female adult survivors of childhood cancer. 9th International Conference & 1st Global AYA Cancer Congress：2016, Edinburgh, UK.
- ◇M Takahashi, M Tsuchiya, M Tazaki, Y Araki, M Maru, M Saito, A Tomioka, T Yonemoto：Sexual behaviors and knowledge：A web-based survey with adult survivors of pediatric, adolescent, and young adult cancers in Japan (1) . 18th International Psycho Oncology Society Congress：2016, Dublin, Ireland.
- ◇M Tsuchiya, M Tazaki, Y Araki, M Maru, M Saito, A Tomioka, T Yonemoto, M Takahashi：Romantic relationships after cancer diagnosis and illness disclosure：A web-based survey with adult survivors of pediatric, adolescent, and young adult cancers in Japan (2) . 18th International Psycho Oncology Society Congress：2016, Dublin, Ireland.
- ◇福田佳奈子，蓮井貴子，真崎由香，橋本佐由理：更年期女性における更年期症状と心理的健康および心理特性の関連。第31回日本保健医療行動科学学会第31回学術集会：2016. 6. 25. 札幌
- ◇橋本佐由理，福田佳奈子，蓮井貴子，真崎由香他：女性糖尿病患者の心理特性と不健康な行動感覚に関する研究：第31回日本保健医療行動科学学会第31回学術集会：2016. 6. 25. 札幌
- ◇蓮井貴子：地域包括ケアシステムとヘルスプロモーション：筑波大学大学院：2016. 10. 22. 東京
- ◇林世津子，秋山美紀，阿達瞳，廣島麻揚，近藤浩子：臨地実習指導者が捉えた精神看護学実習にストレングスの視点を導入した効果。：第26回日本精神保健看護学会学術集会：2016. 7. 2. 大津
- ◇Hiroshima M, Tamada A, Yokoyama K, Kitamura F, Ito H：The Influence of exercise in childhood and adolescence on the present exercise habits of people with mental disabilities：31st International Congress of Psychology, 24-29 July 2016. Yokohama
- ◇藤井美穂子，島田祥子，植谷亜希子，河内浩美，原田奈美，米山万里枝：助産師学生の臨地実習におけるヒヤリ・ハット体験：第30回日本助産学会：2016. 9. 29. 京都
- ◇藤井美穂子，河内浩美，島田祥子，植谷亜希子，米山万里枝：分娩介助実習から見出されたヒヤリ・ハット防止につながる教育：第26回日本看護学教育学会学術集会：2016. 8. 22. 東京

- ◇宮本千津子, 末永由理, 安藤瑞穂, 嶋澤奈津子: 問題解決意欲を育む学習支援方法の探索～「質問しない」基礎実習の体験をとおして: 第20回日本看護管理学会学術集会: 2016. 8. 20. 横浜
- ◇妻鹿智晃, 工藤直子, 稲垣尚美, 宇田川和子, 荻津真理子, 西連寺江里子, 鈴木みゆき, 砂村京子, 山田夕美子: 学校管理下で負傷した子どもを医療機関に受診させる際の対応モデルの構築(中間報告)ー養護教諭の対応事例からー: 日本学校救急看護学会, 2016. 12. 17. 東京
- ◇山崎千寿子: 多職種チームの有効性に関する海外の研究の動向と課題: 第36回日本看護科学学会学術集会:
◇2016. 12. 11. 東京
- ◇山本悦子, 小澤知子: 手術療法を受けた患者の術後の痛み体験に関する研究の動向と特徴: 第36回日本看護科学学会学術集会:
2016. 12. 10-11. 東京
- ◇横山美樹: 基礎研修 フィジカルアセスメント, 石川県看護協会平成28年度訪問看護研修ステップI: 2016. 7. 15. 金沢
- ◇横山美樹: 基礎看護学, 平成28年度 済生会横浜市東部病院実習指導者養成講習会: 2016. 8. 2. 横浜
- ◇横山美樹: 看護におけるフィジカルアセスメント, 平成28年度看護実習指導者講習会(病院等): 2016. 8. 18-19. 横浜
- ◇横山美樹, 島田多佳子, 駿河絵理子, 平田美和, 下田繭子: 看護過程における学生の思考過程強化を目指すe-learning自己学習教材開発: 日本看護技術学会第15回学術大会: 2016. 9. 24. 高崎
- ◇横山美樹: 看護基礎教育における看護技術教育の現状: 平成28年度養成所・病院、看護技術ジョイント研修: 2016. 10. 11. 名古屋
- ◇横山美樹: フィジカルアセスメントを行うためのフィジカルイグザミネーションの基本技術を身に付けよう: 医学出版看護セミナー: 2016. 10. 23. 東京
- ◇竹井芳子, 米山万里枝: 頸・肩の筋緊張に影響を与える授乳姿勢との関連に関する研究: 第52回日本母性衛生学会: 2016. 10. 14. 東京
- ◇渡會睦子: 児童養護施設における性感染症予防を含めた性・自虐・加虐行為等の予防教育: 日本性感染症学会 第7回関東甲信越支部総会・学術講演会: 2016. 10. 29. 東京
- ◇萬田和志, 野路裕子, 渡會睦子: 郵送検査における咽頭・生殖器Chlamydia trachomatis・Neisseria gonorrhoeaeの年齢階級別陽性率: 日本性感染症学会 第7回関東甲信越支部総会・学術講演会: 2016. 10. 29. 東京
- ◇渡會睦子, 徳岡洋子, 山本美和, 寺井乃里子, 柏井達哉, 毛利洋子, 佐藤佳宏, 三橋裕行: 児童養護施設・保健・学校行政協働型の性・自虐・加虐行為等の思春期間問題対策の検討: 日本公衆衛生学会: 2016. 10. 28. 大阪
- ◇渡會睦子: 学校における性教育と保健行政の連携: 日本性感染症学会: 2016. 12. 4. 岡山
- ◇渡會睦子: 生きるための心を育てる教育: 神奈川学校保健研究会: 2016. 5. 21. 横浜
- ◇渡會睦子: 小・中・高校生の命の教育: 社会福祉法人みその児童福祉会米子聖園天使園での児童への命の教育: 職員研修会: 2016. 6. 4-5. 米子
- ◇渡會睦子: 生きるためのこころ(性)の教育で子どもたちの未来を守る: 鳥取県教育委員会: 2016. 7. 5. 鳥取
- ◇渡會睦子: 思春期の生と性～性にどう向き合っていくのか～: 御代田町保健福祉課, 2016. 7. 12. 長野県北佐久郡御代田町
- ◇渡會睦子: 生きるための心の教育: 石巻市立桜坂高等学校: 2016. 7. 20. 宮城県石巻市
- ◇渡會睦子: 災害時の保健活動について: 印旛都市保健指導者研究会: 2016. 7. 25. 千葉県白井市
- ◇渡會睦子: 生きるための心の教育(性教育)で子どもたちの人生を守る教育: 平成28年度神奈川県立藤沢養護学校夏期公開職員研修会, 2016. 7. 28. 神奈川県藤沢市
- ◇渡會睦子: 自分たちの人生を守ろう!: 宮城県北部保健福祉事務所平成28年度自死対策強化事業: 2016. 8. 1. 宮城県栗原町
- ◇渡會睦子: 10代の望まない妊娠・出産の予防・相談・支援について～医療・教育・行政の役割とは～: 神奈川県茅ヶ崎保健保駆使事務所: 2016. 8. 4. 神奈川県茅ヶ崎市
- ◇渡會睦子: 特別支援学校における性教育～生きるための心の教育～: 千葉県立富里特別支援学校 特別支援学校における性教育にかかわる研修会: 2016. 8. 8. 千葉県富里市
- ◇渡會睦子: 現場で活かす、子どもたちの心と体を育てる教育: 千葉県松戸健康福祉センター. 2016. 8. 19. 千葉県松戸市
- ◇渡會睦子: 命をはぐくむ教育とは: 平成28年度いわき市命をはぐくむ教育推進協議会: 2016. 8. 26. 福島県いわき市
- ◇渡會睦子: 思春期の性教育と青少年への性感染症の予防教育: 平成28年度中国・四国ブロックエイズピアエドゥケーターなど研修会: 2016. 9. 1. 広島県広島市

- ◇渡會睦子：児童養護施設における生の教育：秋田県内受動養護施設・母子生活支援施設職員の「生教育研修会」：2016. 9. 2-3. 秋田県横手市
- ◇渡會睦子：生きるための心の教育（性教育）を学んで自分の人生を守ろう：平成28年度青稜中学・高等学校中学3年生講演会：2016. 9. 17. 東京都品川区
- ◇渡會睦子：エイズ予防と性教育：群馬県立館林高等学校エイズ・性教育講演会：2016. 9. 27. 群馬県館林市
- ◇渡會睦子：“思春期の性：性教育に効果的な教材の活用と指導のポイント：児童養護施設における紙芝居教材を活用した性教育の取組”：一般社団法人日本家族計画協会：2016. 11. 3. 東京都新宿区
- ◇渡會睦子：生きるための心の教育・性教育が子どもを変えろ：東京都北区立赤羽北児童館：2016. 11. 10. 東京都北区
- ◇渡會睦子：地域社会における感染制御活動、小学生から大学生までの性感染症予防の実際：兵庫医療大学：2016. 11. 14. 兵庫県神戸市
- ◇渡會睦子：命をはぐくむ教育と連携方法：平成28年度いわき市命をはぐくむ教育推進協議会, 2016. 11. 17. 福島県いわき市
- ◇渡會睦子：生きるための心（性）の教育～子どもたちの育ちを応援するエッセンスを学ぼう～：平成28年度思春期保健対策倉吉市市民土曜日講演会：2016. 11. 19. 鳥取県倉吉市
- ◇渡會睦子：高校生の発達課題と性教育教材：山形県児童養護施設協議会：2016. 11. 24-25. 山形県南陽市
- ◇渡會睦子：生きるための心の教育セミナー：葛平成28年度葛城地区保健衛生担当課長会保健師部会：2016. 12. 27. 奈良県大和高田市
- ◇渡會睦子：生きるための心の教育（性教育）を学んで自分の人生を守ろう：平成28年度青稜中学・高等学校中学2年生講演会, 2017. 2. 25. 東京都品川区
- ◇渡會睦子：大学生による取り組み：平成28年度青少年エイズ対策事業研修会, 2017. 1. 27. 東京都
- ◇渡會睦子：中学生の心の教育（性教育）で子どもの人生を守ろう：平成28年度川崎市立金程中学校保護者研修会, 2017. 2. 2. 東京
- ◇渡會睦子：生きるための心の教育（性教育）を学んで自分の人生を守ろう：平成28年度中学校卒業期講演会：2017. 2. 23. 神奈川県横須賀市
- ◇渡會睦子：生きるための心の教育（性教育）を学んで自分の人生を守ろう：平成28年度小田原市教育委員会 中学校性教育講演会：2017. 3. 2. 神奈川県小田原市
- ◇渡會睦子：いつ?どうやって?家庭で伝える生と性：平成28年度思春期講演会 鎌倉市母子保健事業：2017. 2. 25. 神奈川県鎌倉市
- ◇渡會睦子：児童養護施設における性教育の在り方について：児童養護施設における生きる力教育評価支援事業：2017. 3. 5. 宮城県宮崎市
- ◇渡會睦子, 毛利洋子：保健師魂と公衆衛生活動～保健・学校・児童養護施設協働型の性・自殺・加虐行為等の思春期問題対策を実践的理論的に考える～：第75回日本公衆衛生学会：2016. 10. 26. 大阪府大阪市
- ◇渡會睦子, 木村哲, 佐々木美奈子, 伊藤美千代, 砂村京子, 崎山加奈子, 藤井美穂子, 山本暖子, 岩上優美, 氏原将奈：青少年の性と健康を考え活動する会講演会：2016. 6. 25. 東京
- ◇渡會睦子, 木村哲, 佐々木美奈子, 伊藤美千代, 砂村京子, 崎山加奈子, 藤井美穂子, 山本暖子, 氏原将奈, 妻鹿智晃：青少年の性と健康を考え活動する会講演会：2017. 3. 25. 東京

2. 原著論文、総説・短報等

- ◇伊藤美千代：難病を持つ社員への就労支援 特性を正しく理解してもらう。産業保健と看護 2016；18（4）：15-20.
- ◇伊藤美千代：難病のある方の就労支援に利用できる支援機関、制度、ツール。労働の科学 2016；1：40-44.
- ◇小澤知子, 原田竜三, 濱田麻由美, 川原理香：急性期看護学に実習前課題発見型OSCEを用いた授業デザインの実践—ADDIEモデルによる評価と改善—。東京医療保健大学紀要 2016；11（1）：51-57.
- ◇川原理香, 貝瀬友子：手術患者に対する病棟と外来の看護業務分担の変更と患者の変化。日本医療マネジメント学会雑誌 2016；17（1）：28-32.
- ◇真下綾子, 中谷喜美子, 陣田泰子, 市川幾恵, 佐藤久美子, 山本友子, 坂本すが：看護実践能力と誤薬との関連性の検証 内服薬と注射薬に焦点をあてて：日本医療マネジメント学会誌 2016. 12：109-116.
- ◇崎山佳那子, 砂村京子：外傷を負った児童を緊急受診させる過程において小学校養護教諭が重視した視点：学校救急看護研究 2017；10（1）：32-41.

- ◇佐々信子, 竹内朋子, 佐々木美奈子: 中堅看護師の職務満足感と臨床実践力及び他者からの承認との関連性. 東京医療保健大学紀要 2016; 11: 25-31.
- ◇末永由理, 篠木絵理, 林世津子, 原田竜三, 小澤知子, 安藤瑞穂: 看護専門職として主体的に学ぶ力を育成する看護基礎教育における教育実践とその評価. 東京医療保健大学紀要 2016; 11: 37-44.
- ◇戸田由利亜, 谷本真理子, 正木治恵: 他者と共に在る認知症高齢者の表現する姿. 千葉看護学会誌2017; 22: 1-10.
- ◇寺尾洋介, 平田美和, 菱沼由梨, 原田竜三, 高野海哉, 富岡晶子: 2015年度オープンキャンパスにおける自ら学ぶ意欲を持つ受験生獲得に向けた看護学科「高齢者体験」企画の実施. 東京医療保健大学紀要 2016; 11,45-50.
- ◇濱田麻由美, 小澤知子: 臨床指導者が実習前客観的臨床能力試験 (OSCE) で捉えた学生観. 東京医療保健大学紀要 2016; 11 (1): 33-36.
- ◇濱田麻由美, 佐々木美奈子: がん患者の就労支援. 癌と化学療法 2016; 43, 2473-2476.
- ◇Amagai M, Li C, Kobayashi N, Hiroshima M: A comparative study of self-efficacy for social participation of people with mental illness in Japan and China. Arch Psych Nurs. 2016 June; 30 (3): 406-11.

3. 著書

- ◇阿達瞳: ストレス・コーピング. 於: 森千鶴, 田中留伊編. [改訂版]これからの精神看護学-病態生理をふまえた看護実践のための関連図 第1版. 東京: ビラールプレス 2016: 144.
- ◇伊藤美千代, 小笠原隆将, 佐々木美奈子, 須藤ジュン, 高橋都, 立石清一郎, 田中宣仁, 平岡晃, 古谷佑子, 錦戸典子, 森晃爾, 吉川悦子, 渡井いずみ: 企業のためのがん就労支援マニュアル 2016, 労働調査会.
- ◇坂本すが: 「看護のビジョン」と看護職への期待 地域包括ケア時代を見据えて, Best Nurse27巻4号2016. 4.
- ◇坂本すが: 新人看護職員研修ノート-社会人基礎力を意識するシート付き, 日本看護協会出版会2016. 4: 1-64.
- ◇坂本すが: 医療安全BOOK4ストレス要因別「防げたはず」のエラーが起こる瞬間, メディカ出版2016. 7: 1-135.
- ◇坂本すが, 大久保清子: 予期せぬ急変・死亡時の現場対応マニュアルマニュアル: 日本医療マネジメント学会監修, 2016: 44-49.
- ◇上坂良子, 佐藤宏, 陣田泰子, 坂本すが, 石山光枝, 瀬戸口要子, 勝原由美子, 森田孝子, 藤原加奈子, 賀沢弥貴, 稲田久美子, 任和子, 村島さい子, 能美清子, 加藤和子, 福田祐子, 菅原恭子, 加藤和子, 瀬戸口要子編: 看護の統合と実践①看護管理, 第3版. 東京. メディカ出版2017: 57-75.
- ◇高野海哉, 川岸久太郎, 草間朋子: (基本を学ぶ看護シリーズ2) からだの仕組みと働きを知る. 於: 草間朋子, 脊山洋右監修: 東京化学同人 2016: 1-252.
- ◇山本剛, 古山景子, 豊島麻美, 大橋健, 石井彩, 畑中あかね, 松本麻里, 滝沢康代, 若月江利子, 藤井純子, 高澤亜美子, 中島由賀, 山田幸男, 矢野博美, 山田靖子, 吉田陽子, 西山紀子, 菊池かな子, 山本智美, 窪岡由佑子, 橘優子, 高岡吉栄, 高橋弥生, 谷本真理子, 横山悦子, 吉富洋子, 金子喜美江. 糖尿病を併せ持つ患者へのチームアプローチ, 於: 数間恵子編. 第3章 ライフステージの特徴への対応, 3. がんを合併した患者へのQOLを維持した看護支援. 東京. 看護の科学社2017: 131-137.
- ◇野崎真奈美, 林直子, 佐藤まゆみ, 鈴木久美, 横山美樹, 山田緑: 成人看護技術 生きた臨床技術を学び看護実践能力を高める 改訂第2版, 東京: 南江堂 2017. 5-15: 62-77.
- ◇米山万里枝, 他: Pre-Mo2017夏号「母乳もミルクも! 授乳のすべて」. 2017: 97-104. 主婦の友社編.
- ◇米山万里枝, 他: Baby-mo. 5. イヤイヤ期 2017: 86-96. 主婦の友社編.
- ◇小島操子, 星直子, 米山万里枝, 他: 家族看護学 2017: 152-159. 第2版. 中央法規.
- ◇渡會睦子: 東日本大震災における避難所運営と保健師活動. 学校救急看護研究 2016; 10: 65-69.
- ◇渡會睦子: 【中・高生の性】青少年の性に向き合うか, 性の健康 2016: 15 (2): 20-26.
- ◇白井千香, 渡會睦子: 公衆衛生探訪【イギリス編】, 公衆衛生情報2016: 46 (8), 13-15.
- ◇渡會睦子: 公衆衛生探訪【ニューヨーク編】, 公衆衛生情報2016: 46 (9), 30-31.
- ◇會田健司 (山形学園), 庄司齊, 渡會睦子: 【若年妊娠】伝えたい「生」と「性」 生きるための心を学ぶ教育. 性の健康 2016: 15 (4). 9-12.
- ◇毛利洋子, 渡會睦子: 児童自立支援施設北海道家庭学校へのいのちの教育. 性の健康 2016;15 (4): 37-39.

◇4. 記録、商業誌、報告書（科学研究費等助成事業に関するもの）、その他

- ◇秋山美紀, 菅原大地: ケアする人のセルフコンパッションを高めるマインドフルネスのエビデンス: 訪問看護と介護 2017: 22 (3), 196-201.
- ◇前野隆司, 藤田一照, 井上広法, 田中ウルヴェ京, 荻野淳也, 清水ハン栄治, 秋山美紀: マインドフルネスと幸福学の未来: 別冊サンガジャパン 2016: 3, 254-274.
- ◇伊東真理: 平成28年度FD推進ワークショップ参加報告, 一般社団法人日本私立大学連盟平成28年度FD推進ワークショップ参加報告書: 2016: 47.
- ◇氏原将奈: 平成28年度FD推進ワークショップ報告書: 一般社団法人日本私立大学連盟平成28年度FD推進ワークショップ, 2016. 8. 2. 浜松
- ◇坂本すが: 変革期を支え、未来に受け継ぐ看護の役割と専門性、2025年に伝えたい看護: 医療の変革期を支えながら、未来につなげる新たなケアの創造を. 看護管理 2017: 27 (1).
- ◇坂本すが: 日本看護協会が取り組むこれからの認知症看護、看護 2016: 67 (11): 44-49.
- ◇坂本すが: 高橋Tai対談これからの課題は、生活を支える看護の実践 あるべき姿に向けて求められる看護業務の「見える化」の推進、Phase3: 最新医療経営 2016. 4.
- ◇坂本すが: 北海道看護協会「看護の将来ビジョン」と看護職への期待 地域包括ケアを見据えて: Best Nurse 2016: 27 (4), 北海道医療新聞社.
- ◇坂本すが: 公認心理士と様々な連携の課題 医療・保健領域 医療チームにおける連携: 臨床心理学 2016: 9: 25-26.
- ◇坂本すが: 「2025年に伝えたい看護 医療の変革期をささえながら、未来につなげる新たなケアの創造を」変革期を支え、未来に継ぐ看護に役割と専門性: 看護管理 2017: 27 (1): 12-1.
- ◇坂本すが: 日本看護協会における認知症ケア充実への取り組み: 老年看護学 2016: 20 (1): 26-30.
- ◇錦戸典子, 佐々木美奈子, 伊藤美千代, 吉川悦子, 渡井いずみ, 須藤ジュン, 安部仁美: 良好事例からみた中小企業における「がん治療と就労の両立支援」のあり方と両立支援ツールの開発. 厚生労働省科学研究費補助金(がん対策推進総合研究事業) 働くがん患者の職場復帰支援に関する研究-病院における離職予防プログラム開発評価と企業文化づくりの両面から- (研究代表者 高橋都) 平成28年度 総括・分担研究報告書: 47-70.
- ◇樋口敦子, 佐々木美奈子, 福井トシ子: 座談会 医療安全 職種、施設を超えた情報伝達で安全な医療を: 協会ニュース (公益社団法人 日本看護協会), Vol. 591 2016. 11. 15.
- ◇関沢明彦, 島田祥子, 米山万里枝, 他: 厚生労働省平成28年度子ども・子育て支援推進調査研究事業. 妊産婦メンタルヘルスケアマニュアル~産後ケアへの切れ目のない支援に向けて~.
- ◇島田祥子, 中嶋彩, 米山万里枝: 診療所における助産学実習を考える-助産師の活動の場として診療所をとらえる-. 助産雑誌2016 ;70 : 528-531.
- ◇谷本真理子: アドバンス・ケア・プランニング (ACP) と関連する主要な研究、モダンフィジシャン. 2016: 36 (8): 820-824.
- ◇米田昭子, 長谷川智子, 馬場敦子, 黒江ゆり子, 谷本真理子, 内海香子, 村岡宏子: 実践者と研究者の交流により焦点化された慢性看護の今後の課題~急性期ケアユニットにおける慢性疾患の歴史を持つ人への看護支援. 日本慢性看護学会誌 2016 10 (2): 92-96.
- ◇谷本真理子: エンドオブライフケア=実践知が導くケア技術. 看護技術 2017: (1) ~ (12): 雑誌連載プランナー.
- ◇谷本真理子: エンドオブライフケア=実践知が導くケア技術: エンドオブライフケアにおける看護の実践知の共有に向けて: 社会の状況と基本的知識 (第1回). 看護技術 2017: 63 (1): 82-88.
- ◇谷本真理子: エンドオブライフケア=実践知が導くケア技術、エンドオブライフケアにおける看護の実践知の共有に向けて: 看護の実践知とエンドオブライフケア (第2回). 看護技術 2017: 63 (2): 80-85.
- ◇谷本真理子: 慢性疾患高齢患者のエンドオブライフケア. 臨床老年看護 2017: 3, 4月号: 34-41.
- ◇林世津子: 進んで学習する姿勢を身につける看護学科入学前教育プログラム: 看護展望2016: 41 (13), 1274-1278.
- ◇米山万里枝: 厚生労働省の国庫補助事業「産前・産後の支援のあり方に関する調査研究」. 平成28年度産後ケアガイドラインの作成および産前・産後のあり方に関する研究.

- ◇主任研究者：山縣然太郎。分担研究者：松田義雄、研究協力者：米山万里枝：平成25年—28年度厚生労働科学研究費補助金 成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業「健やか親子21」の最終評価・課題分析及び次期国民健康運動の推進に関する研究」班：「妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援」における妊婦健診の受診などによる安全な出産のための努力としての検討。
- ◇松田義雄，川口晴菜，小川正樹，米山万里枝：妊婦健診における情報収集と利活用に関する研究：平成27年度厚生労働科学研究費補助金健やか次世代育成総合研究事業「健やか親子21」の最終評価・課題分析及び次期国民健康運動の推進に関する研究（研究代表者 山縣然太郎）平成27年度 総括・分担研究報告書：343—357, 2016.
- ◇松田義雄，川口晴菜，小川正樹，米山万里枝：妊婦健診における情報収集と利活用に関する研究：平成27年度厚生労働科学研究費補助金健やか次世代育成総合研究事業「健やか親子21」の最終評価・課題分析及び次期国民健康運動の推進に関する研究（研究代表者山縣然太郎）平成25-27年度総括・総合研究報告書：515—541, 2016.
- ◇主任研究者：山縣然太郎。分担研究者：松田義雄，研究協力者：米山万里枝，川口晴菜：平成28年度厚生労働科学研究費補助金（成育疾患克服等次世代育成総合研究事業）要支援妊婦の抽出を目的とした医療機関における「問診票を用いた情報の把握」および行政機関との連携方法の開発。
- ◇米山万里枝：主任研究者：澤口聡子，分担研究者：米山万里枝 平成26年—28年度科学研究費助成事業研究 挑戦的萌芽研究「生体センサーを用いたペルソナの識別の可能性に関する研究—乳幼児の成長に伴う音声の変化と個人特異的要素の検出」。
- ◇木村哲，生島嗣，今村顕史，岡慎一，加藤真吾，要友紀子，白阪琢磨，高久陽介，福武勝幸，松下修三，渡會睦子：男性同性間のHIV感染予防対策とその介入効果の評価に関する研究 HIV郵送検査の在り方とその有効活用に関する研究。平成27年度厚生労働科学研究 総括・分担研究報告書 男性同性間のHIV感染予防対策とその介入効果の評価に関する研究。215—223.
- ◇白井千香，岩室紳也，種部恭子，野々山未希子，渡會睦子：性感染症に関する特定感染症予防指針に基づく対策の推進に関する研究 感染予防行動，早期受診促進のための性感染症啓発スライドについて，平成27年度厚生労働科学研究 総括・分担研究報告書 性感染症に関する特定感染症予防指針に基づく対策の推進に関する研究。77—185.

医療栄養学科

1. 学会、研究会、講演

- ◇Onuki Kazue, Mutoh Aya, Taniguchi Kaori, Iroji Ryo, Noguchi Tamao : Providing pufferfish liver for human consumption (2) Variation of odor components during a heat treatment : The 7th World Fisheries Congress in Busan, Korea, 2016. 5. 25. Busan
- ◇大貫和恵，武藤亜矢，五百蔵良，野口玉雄：無毒フグ（養殖）肝油の脂肪酸組成：日本調理科学会平成28年度大会，2016. 8. 29. 名古屋
- ◇Onuki Kazue, Mutoh Aya, Sakakura Yuki, Iroji Ryo, Noguchi Tamao : The nutrient composition of non-toxic pufferfish liver oil : The 17th International Congress of Dietetics in Granada, Spain, 2016. 9. 7-10. Granada
- ◇大道公秀，小林孝洋，西念幸江，三舟隆之，中下留美子，鈴木彌生子：古代食解明を目的とした調理後炭化物の理化学分析：日本分析化学会第76回分析化学討論会，2016. 5. 29. 岐阜
- ◇大道公秀：知って得する食品衛生：東京医療保健大学・品川区共催 しながわ学びの社 品川区パートナーシップ講座，2016. 6. 11. 品川
- ◇神田裕子：発芽米の最新研究 機能性米摂取による栄養学的調査・発芽米摂取介入効果について「発芽玄米のここが知りたい！」家栄養学会，2017. 4. 16. 東京
- ◇神田裕子：「高齢者の低栄養問題を考えよう」品川区シルバー大学，2016. 6. 11. 東京
- ◇神田裕子：日本産婦人科学会主催：PMS研究会「就業女性の健康を考える：PMSとエクオールの関係」2016. 8. 27.
- ◇塩見卓也，神田裕子：若年女子の尿中エクオールの産生能と大豆食品摂取が寄与する可能性について：第14回日本予防医学学会 学術総会，2016. 6. 27. 東京
- ◇小高絵里，紀田七穂，塩見卓也，神田裕子：大豆食品摂取状況とエクオールの関連性について：第63回日本栄養改善学会学術総会，2016. 9. 7. 青森
- ◇塩見卓也，神田裕子：若年女性のエクオールの産生能と大豆食品摂取状況の関連性について：第38回日本臨床栄養学会総会：第37回日本臨床栄養協会 総会，2016. 10. 8. 大阪

- ◇ Kitajima Y, Shunichiro Urabe, Takashi Hosono, Miho Hida, Yasuhisa Kurata, Hyodo T : Examination of Glycemic Control Index in Diabetic Dialysis Patients Under Hemodiafiltration : XVⅢ The International Society of Renal Nutrition & Metabolism, 2016. 4. 21. Okinawa
- ◇ Satomi Haga, Noriko Mikami, Yukie Kitajima, Miho Hida, Yasuhisa Kurata, Toru Hyodo : The Feedback Method on Pre-dialysis Blood Glucose Level and the Basic Carbohydrate Counting for Diabetic Hemodialysis Patients : XVⅢ The International Society of Renal Nutrition & Metabolism, 2016. 4. 21. Okinawa
- ◇ Noriko Mikami, Yukie Kitajima, Miho Hida, Yasuhisa Kurata, Toru Hyodo : A simple method of dietary management for glycemic control in the diabetic hemodialysis patients : the usefulness of basic carbohydrate counting : XVⅢ The International Society of Renal Nutrition & Metabolism, 2016. 4. 21. Okinawa
- ◇ Ayana Tagaki, Yukie Kitajima, Taeko Takahashi, Yuzuru Sato : Nutrition intervention methods for a malnutrition hemodialysis patient due to decreased dietary intake : XVⅢ The International Society of Renal Nutrition & Metabolism, 2016. 4. 21. Okinawa
- ◇ 北島幸枝, 羽賀里御, 三上憲子, 兵藤透, 飛田美穂, 倉田康久 : 糖尿病血液透析患者の血糖管理教育における基礎カーボカウント法の有用性の検討 : 第59回日本糖尿病学会年次学術集会, 2016. 5. 19. 京都
- ◇ 三上憲子, 兵藤透, 北島幸枝, 飛田美穂, 倉田康久 : 糖尿病維持血液透析患者に対する基礎カーボカウント法の有用性 : 第8回日本静脈経腸栄養学会首都圏支部学術集会, 2016. 5. 28. 東京
- ◇ 三上憲子, 佐藤望美, 北島幸枝, 兵藤透, 飛田美穂, 倉田康久 : 両下肢閉塞性動脈硬化症による両大腿部切断後, 静脈栄養から経口摂取へ移行し得た入院透析患者の1症例 : 第14回大連合大会, 2016. 10. 8. 大阪
- ◇ 北島幸枝 : 栄養士の存在しないカンボジアにおける腎臓病栄養指導方法確立に向けた取り組み ワークショップ日本の透析医療の輸出発展途上国における持続可能な透析療法を考える : 第61回 (社) 日本透析医学会学術集会・総会, 2016. 6. 10. 大阪
- ◇ 羽賀里御, 兵藤透, 三上憲子, 飛田美穂, 倉田康久, 北島幸枝 : 糖尿病透析患者に対して透析前の血糖測定の有効性の検討～カーボ血糖フィードバック法を用いて～ : 第61回 (社) 日本透析医学会学術集会・総会, 2016. 6. 10. 大阪
- ◇ 羽賀里御, 兵藤透, 三上憲子, 飛田美穂, 倉田康久, 北島幸枝 : 糖尿病罹患時の栄養指導法と透析導入後のカーボカウント法とのアンケート比較調査 : 第61回 (社) 日本透析医学会学術集会・総会, 2016. 6. 10. 大阪
- ◇ 山田康輔, 羽賀里御, 兵藤透, 三上憲子, 飛田美穂, 倉田康久, 北島幸枝 : 血液透析患者の筋肉量評価に上腕周囲長 (AC) を用いる検討 : 第61回 (社) 日本透析医学会学術集会・総会, 2016. 6. 10. 大阪
- ◇ 北島幸枝 : 糖尿病透析患者の血糖管理 ワークショップ透析患者の栄養管理の実際 : 第61回 (社) 日本透析医学会学術集会・総会, 2016. 6. 11. 大阪
- ◇ 北島幸枝, 浦辺俊一郎, 細野高志, 兵藤透, 飛田美穂, 倉田康久 : 血液透析濾過 (HDF) 療法を行う糖尿病透析患者における血糖コントロール指標の検討 : 第61回 (社) 日本透析医学会学術集会・総会, 2016. 6. 11. 大阪
- ◇ 北島幸枝, 田村智子, 長沼俊秀, 若井陽希, 兵藤透, 吉田一成, 川西秀樹 : 栄養士の存在しないカンボジアでの腎臓病栄養指導方法確立に向けた取り組み : 第61回 (社) 日本透析医学会学術集会・総会, 2016. 6. 11. 大阪
- ◇ 三上憲子, 北島幸枝, 兵藤透, 大中佳子, 山田康輔, 石井大輔, 若井陽希, 高島力弥, 溝口秀之, 志村哲, 吉田一成, 飛田美穂, 倉田康久 : 前置換On-LineHDFでのリンの出納 : 第61回 (社) 日本透析医学会学術集会・総会, 2016. 6. 11. 大阪
- ◇ 北島幸枝 : よくわかるシリーズ「よくわかるリン管理と食事指導」 : 第61回 (社) 日本透析医学会学術集会・総会, 2016. 6. 12. 大阪
- ◇ 矢野愛, 田垣綾菜, 山根由梨枝, 北島幸枝, 佐藤謙 : 高齢透析患者の栄養状態改善に向けた当施設の取り組み : 第4回日本腎不全栄養研究会学術集会・総会, 2016. 6. 26. 神戸
- ◇ 田垣綾菜, 山根由梨枝, 矢野愛, 北島幸枝, 高橋妙子, 佐藤謙 : 施設入所中の高齢透析患者に対する多職種での取り組み : 第4回日本腎不全栄養研究会学術集会・総会, 2016. 6. 26. 神戸
- ◇ 山根由梨枝, 田垣綾菜, 矢野愛, 北島幸枝, 佐藤謙 : 有料老人ホーム入所高齢透析患者に対するMNA-SFスクリーニングを使用した栄養介入後の1年間の栄養状態について : 第4回日本腎不全栄養研究会学術集会・総会, 2016. 6. 26. 神戸
- ◇ Kitajima Y, Hyodo T : Assessment of Glycemic Control Index in Diabetic Dialysis Patients Under Hemodiafiltration : 34th Congress of the International Society of Blood Purification, 2016. 9. 9. 広島
- ◇ Kitajima Y, Haga S, Mikami N, Hyodo : The Feedback Method on Pre-dialysis Blood Glucose Level and the Basic Carbohydrate Counting for Diabetic Hemodialysis Patients : The European Society for Clinical Nutrition and Metabolism, 2016. 9. 19. Copenhagen

—2016年4月1日～2017年3月31日

- ◇北島幸枝, 兵藤透, 佐藤謙: 血液透析濾過 (HDF) 療法における栄養関連指標の再考: 第22回日本HDF研究会学術集会・総会, 2016. 10. 1. 甲府
- ◇Kitajima Y, Hyodo T: Examination of Glycemic Control Index in Diabetic Dialysis Patients Under Hemodiafiltration: American Society of Nephrology Kidney Week 2016, 2016. 11. 19. San Diego
- ◇羽賀里御, 三上憲子, 北島幸枝, 兵藤透, 飛田美穂, 倉田康久: 糖尿病血液透析患者に対しカーボカウント法と従来の栄養指導法とのアンケート比較調査: 第7回腎不全研究会, 2016. 12. 10. 東京
- ◇北島幸枝: 透析患者の食事・栄養管理: 第20回血液透析技術基礎セミナー, 2016. 7. 30. 東京
- ◇北島幸枝: 個々に応じたリン管理と栄養指導法.: 第2回腎と栄養懇話会, 2016. 9. 8. つくば
- ◇北島幸枝: 高齢者への栄養指導のポイント: 第24回OZAK会学術集会共催ランチョンセミナー, 2016. 10. 2. 幕張
- ◇北島幸枝: 透析患者の食事・栄養管理: 第20回血液透析技術基礎セミナー, 2016. 10. 16. 神戸
- ◇北島幸枝: 透析患者の食事指導: 第18回南大阪透析スタッフセミナー, 2016. 10. 29. 岸和田
- ◇北島幸枝: 透析患者の食事・栄養管理: 第20回血液透析技術基礎セミナー, 2016. 10. 30. 久留米
- ◇北島幸枝: 透析看護のスキルアップ「栄養管理」: 第19回日本腎不全看護学会学術集会・総会, 2016. 12. 7. 大阪
- ◇北島幸枝: 透析患者の栄養管理・指導のコツ: K-ネットカンファレンス, 2017. 3. 10. 東京
- ◇小城明子: 学会分類の理解: 平成28年度摂食嚥下リハビリテーション栄養専門管理栄養士専門研修, 2016. 8. 6. 市川
- ◇小城明子: 文献収集・データのまとめ方: 平成28年度摂食嚥下リハビリテーション栄養専門管理栄養士専門研修, 2016. 8. 7. 市川
- ◇Sone S, Mizukami M, Asano K, Fujitani J, Hironaka S, Kojo A, Suzuki T, Takehara I: Texture and preparation of easy-to-eat food for persons with developmental disabilities and dysphagia in Japan: IASSIDD 15th World Congress, 2016. 8. 7. Melbourne
- ◇小城明子: 摂食嚥下障害患者に対する栄養食事指導: 第22回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会 教育講演, 2016. 9. 23. 新潟
- ◇小城明子, 竹内由里, 細田明美, 柳沢幸江: 嚥下調整食の摂食行為により脳神経活動は活性化するか: 第22回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, 2016. 9. 24. 新潟
- ◇小城明子: 根拠に基づいた栄養管理に必要な基礎知識—摂食・嚥下障害—: 平成28年度群馬県栄養士会生涯教育研修会, 2016. 11. 19. 前橋
- ◇稲月彰子, 小西敏郎: NSTと摂食・嚥下チームとの連携による摂食嚥下食の拡大効果: 第8回日本静脈経腸栄養学会首都圏支部学術集会, 2016. 5. 28. 東京
- ◇大木直子, 高橋俊介, 山本京子, 蓮見純平, 小西敏郎: 術後手術部位感染発生からみた術前栄養介入の可能性: 第8回日本静脈経腸栄養学会首都圏支部学術集会, 2016. 5. 28. 東京
- ◇久米直子, 小西敏郎, 鈴木礼子: 心臓血管外科手術後の経腸栄養剤使用時における下痢の要因: 第8回日本静脈経腸栄養学会首都圏支部学術集会, 2016. 5. 28. 東京
- ◇ワトキンス彰子, 矢川裕一, 今野宗一, 小西敏郎: 血中微量栄養素からみた胃癌・大腸癌周術期の栄養状態: 第8回日本静脈経腸栄養学会首都圏支部学術集会, 2016. 5. 28. 東京
- ◇小西敏郎: 先人よりのコメント「食道がん周術期チーム医療成功へのカギ」: 第70回日本食道学会学術集会, 2016. 7. 6. 東京
- ◇小西敏郎: 「DPC時代におけるクリニカルパスの活用」: 第13回群馬クリニカルパス研究会, 2016. 7. 9. 前橋
- ◇小西敏郎: 「手術部位感染 SSI」: 平成28年度感染制御講習会, 2016. 11. 19. 東京
- ◇Jun-ichi Minami, Naotake Yanagisawa, Sanae Saitoh, Fumiaki Abe, Jin-zhong Xiao, Taeko Shimoda. Effects of Bifidobacterium supplementation on mild anemia women in a randomized controlled trial. International Scientific Conference on Probiotics and Prebiotics 2016, 2016. 6. 21-23. Hungary
- ◇谷口 (山田) 亜樹子, 佐藤祐子, 牧田知江子: 鎌倉産アカモクSargassum Horneriの特性と食品への利用: 日本食品保蔵科学会第65回大会, 2016. 6. 25-26. 宮崎
- ◇谷口 (山田) 亜樹子, 佐藤祐子: パン屑およびブナサケを用いた味噌風調味料の製造: 日本食品科学工学会第63回大会, 2016. 8. 25-27. 愛知
- ◇鈴木美穂子, 佐藤祐子, 長田美穂, 河内公恵, 中谷弥栄子: 農産物直売所利用者への食育介入の有無による野菜摂取に関する意識変化について: 第63回日本栄養改善学会, 2016. 9. 7-9. 青森

- ◇佐藤祐子, 鈴木美穂子, 河内公恵, 長田美穂, 中谷弥栄子: 農産物直売所利用者への食育介入による野菜摂取量の変化について: 第63回日本栄養改善学会, 2016. 9. 7-9. 青森
- ◇杉山圭一, 古沢博子, 清水雅富, グルーズピーター, 本間正充: DNA メチル化酵素阻害剤応答性凝集反応を示す酵母のヒストン脱アセチル化酵素阻害剤の影響: 第89回日本生化学会大会, 2016. 9. 25-27. 仙台
- ◇杉山圭一, 古沢博子, 清水雅富, グルーズピーター, 本間正充: 酵母凝集反応をエンドポイントとしたエビ変異原検出系: 酵母遺伝学フォーラム第49回研究報告会, 2016. 9. 9-11. 神戸
- ◇グルーズピーター, 清水雅富, 山田雅巳, 杉山圭一, 本間正充: Amesテスター改変株を用いた過酸化脂質誘発性GC塩基置換に対するYファミリーDNAポリメラーゼの役割: 日本環境変異原学会第45回大会, 2016. 11. 17-18. つくば
- ◇杉山圭一, 古沢博子, 清水雅富, グルーズピーター, 本間正充: エビ変異原スクリーニング系としてのヒトDNMT酵母の有用性: 日本環境変異原学会第45回大会, 2016. 11. 17-18. つくば
- ◇鈴木礼子, 山岸萌, 矢藤真代, 牧野あかり, 峰村貴央, 小西敏郎: 食育推進全国大会(墨田区)における乳がん予防情報の提供活動と認知度調査: 第63回日本栄養改善学会学術総会: 2P014 (学会抄録: 栄養学雑誌. 2016; suppl 74 (5) 269, 2016. 9. 8. 青森
- ◇鈴木礼子, 峰村貴央: 乳がん予防情報の認知度調査(神奈川県, 広島県, 長野県, 墨田区の食育推進全国大会) 第75回日本公衆衛生学会総会: P17013 (学会抄録: 日本公衆衛生雑誌2016; vol. 63 (15) 623), 2016. 10. 26. 大阪
- ◇鈴木礼子: 大人の食育講座 ダイコンの魅力: JPHC研究報告 野菜と乳がん講演(世田谷区食コミュ主催), 2016. 12. 6. 東京
- ◇鈴木礼子: 栄養・運動と乳がん予防について: 平成28年度公開講座 東京医療保健大学大学院・医療保健学研究科公開講座, 2016. 7. 2. 時事通信ホール. 東京
- ◇鈴木礼子: 豊かな食事を目指すためのアプローチ~食文化から考える食育, 2016. 2. 2. 東京
- ◇村松佳奈, 藤井佑記登, 森田菜奈, 盛永理央, 峰村貴央, 鈴木礼子: 郷土料理を用いた食育活動: 区内インターナショナル幼稚園での大学生の食育活動: 第8回大会せたがや福祉区民学会(抄録p. 21), 2016. 11. 26. 東京
- ◇山岸萌, 牧野あかり, 峰村貴夫, 鈴木礼子: 玉川ボランティアビューローでのバザーにおける軽食提供: 第8回大会せたがや福祉区民学会(抄録p.24), 2016. 11. 26. 東京
- ◇牧野あかり, 山岸萌, 矢藤真代, 峰村貴央, 佐藤ゆき, 鈴木礼子: 子どもの食環境と鉄摂取量の横断的調査第63回日本栄養改善学会学術総会: 2P100 (抄録: 栄養学雑誌 2016 suppl. 74 (5) 290), 2016. 9. 8. 青森
- ◇山岸萌, 牧野あかり, 矢藤真代, 峰村貴央, 佐藤ゆき, 鈴木礼子: 未就学児のビタミンC摂取量の現状評価~秤量法による調査~: 第63回日本栄養改善学会学術総会3P095 (学会抄録: 栄養学雑誌. 2016; suppl 74 (5) 335), 2016. 9. 9. 青森
- ◇矢藤真代, 牧野あかり, 山岸萌, 峰村貴央, 佐藤ゆき, 鈴木礼子: 未就学児の食物繊維摂取量の横断的調査. 第63回日本栄養改善学会学術総会: 2P071: (学会抄録: 栄養学雑誌: 2016; suppl74 (5) 283), 2016. 9. 8. 青森
- ◇大平はる香, 谷内友梨, 井上直樹, 君羅好史, 真野 博: 培養骨芽細胞におけるFOXG1とコラーゲンジペプチドPro-Hyp (PO) の作用: 日本栄養・食糧学会大会, 2016. 5. 15. 神戸
- ◇君羅好史, 清水美好, 大平はる香, 大山恵里奈, 谷内友梨, 真野博: 柚子ペースト抽出物および柑橘リモノイドによる破骨細胞分化抑制作用: 日本栄養・食糧学会大会, 2016. 5. 15. 神戸
- ◇豊田英敏: 国語科講演 言語活動の充実を図る授業構築のために: 埼玉県所沢市教育委員会「学び改善プロジェクト研究会」, 2016. 4. 22. 所沢
- ◇豊田英敏: 国語科講演 国語科教育における言語活動の具体化: 埼玉県川越市教育研究会, 2016. 8. 24. 川越
- ◇豊田英敏: 指導と評価の一体化のために: 埼玉県所沢市教育委員会 指導と評価研究会, 2016. 10. 12. 所沢
- ◇豊田英敏: パフォーマンス評価の導入のために: 指導と評価研究会, 2016. 10. 28. 所沢
- ◇豊田英敏: 国語科研究会講演 ユニバーサル授業のために: 特別支援教育研究会, 2017. 1. 12. 入間
- ◇出口美輪子, 生谷美紗都, 細田明美, 山岸あづみ, 海老原伸, 金東浩, 佐伯茂: メタボリック症候群モデル動物の脂肪組織におけるエネルギー代謝関連遺伝子の低温環境に対する発現応答: 第70回日本栄養・食糧栄養学会大会, 2016. 5. 13-15. 神戸
- ◇出口美輪子, 生谷美紗都, 浅野菜摘, 細田明美, 海老原伸, 金東浩, 佐伯茂: 低温環境に応答する骨格筋の糖質および脂質代謝関連遺伝子の発現変動: 日本生理人類学会 第73回大会プログラム, 2016. 6. 4-5. 大阪
- ◇出口美輪子, 生谷美紗都, 浅野菜摘, 山岸あづみ, 細田明美, 海老原伸, 金東浩, 佐伯茂: 絶食に応答する骨格筋糖質および脂質代謝関連遺伝子の発現変動: 日本生理人類学会 第73回大会プログラム, 2016. 6. 4-5. 大阪

- ◇仲朋美, 出口美輪子, 生谷美紗都, 鬼丸祐二, 細田明美, 金東浩, 佐伯茂: 遺伝的糖尿病ラットにおける肝外組織の糖代謝に関する研究, 第55回日本栄養・食糧学会近畿支部大会, 2016. 10. 22. 大阪
- ◇出口美輪子, 生谷美紗都, 仲朋美, 細田明美, 山岸あづみ, 海老原伸, 金東浩, 佐伯茂: 自然発症2型糖尿病モデル動物を低温環境に曝露した際の脂肪組織エネルギー代謝関連遺伝子の発現変動, 日本農芸化学会2017年度大会, 2017. 3. 17-20. 京都
- ◇峰村貴央, 宮田美里, 西念幸江, 三舟隆之: 奈良時代の日常食の復元: 日本調理科学会平成28年度大会, 2016. 8. 28-29. 名古屋
- ◇峰村貴央, 深川瞳, 大和屋尚子, 防村枝美, 楠彩代, 鈴木礼子: インターナショナルプレスクールに通う幼児の食育活動方法について: 第8回せたがや福祉区民学会大会(抄録p.19), 2016. 11. 26. 東京都(世田谷区)
- ◇峰村貴央, 矢後暁美, 小西敏郎, 牧野あかり, 山岸萌, 矢藤真代, 鈴木礼子: 大学生を対象とした味覚調査～無味の試液についての感度調査～: 第63回日本栄養改善学会学術総会, 2016. 9. 7-9, 青森
- ◇峰村貴央, 吉村香子, 鈴木礼子: 飲酒とがん発症リスクとの関連の可能性について～認知度調査～: がん予防学術大会2016, 2016. 7. 2. 名古屋
- ◇峰村貴央, 宮田美里, 西念幸江, 三舟隆之: 奈良時代の日常食の復元: 日本調理科学会平成28年度大会, 2016. 8. 28-29. 名古屋
- ◇峰村貴央, 吉村香子, 鈴木礼子: 飲酒とがん発症リスクとの関連の可能性について 認知度調査: 第23回日本がん予防学会総会, 2016. 7. 1-2. 名古屋
- ◇阿久澤さゆり, 峰村貴央, 木下健, 松森慎悟: わらびおよびキャッサバ澱粉の湿熱処理効果と粘弾性発現要因: 日本食品科学工学会 第63回大会, 2016. 8. 25-27. 名古屋
- ◇三舟隆之: 『東大寺諷誦文稿』・『日本霊異記』・『日本感霊録』の成立とその性格: 国際日本文化研究センター, 2016. 7. 9. 京都
- ◇三舟隆之: 写経所における給食の復元: 正倉院文書研究会, 2016. 10. 29. 奈良
- ◇三舟隆之: 奈良時代貴族の憧れ—浦島子伝承に見る神仙思想—: 国分寺市もとまち公民館 「日本を知るV 古代日本の深層を探る」, 2017. 2. 14. 東京
- ◇三舟隆之: 武蔵国多磨郡に見える説話世界: 国分寺市もとまち公民館 「日本を知るV 古代日本の深層を探る」, 2017. 2. 21. 東京
- ◇三舟隆之: 奈良時代の官人社会と生活—古代の人ほどのような料理を食べていたか: 国分寺市もとまち公民館 「日本を知るV 古代日本の深層を探る」, 2017. 2. 28. 東京
- ◇三舟隆之: 古代堅魚製品の復元—堅魚煎汁を中心として: 人間文化機構 国立歴史民俗博物館, 共同研究「古代の百科全書『延喜式』の他分野協働研究」第6回研究会, 2017. 3. 25.
- ◇宮田美里, 峰村貴央, 森本修三, 西念幸江: コーンスターチで置換した食パンの調製方法について—加水量の検討—: 日本調理科学会平成28年度大会, 2016. 8. 28～29. 愛知
- ◇宮田美里, 吉村香子, 森本修三, 工藤幸紀, 神山薫, 下田正人: 病院給食における個人対応の現状—大規模急性期病院の給食マネジメーター—: 第12回日本給食経営管理学会学術総会, 2016. 11. 27. 兵庫
- ◇吉村香子, 大道公秀, 森本修三: 集団給食施設従事者の衛生管理に関する情報源と危害要因: 第12回日本給食経営管理学会学術総会, 2016. 11. 27. 西宮
- ◇吉村香子, 鈴木礼子, 山岸萌, 牧野あかり, 矢藤真代, 森友季子, 峰村貴央: 食物・栄養関連要因(セレンを含む食物摂取)とがん発症予防の可能性について～大学生によるがん予防情報提供活動と認知度調査～: がん予防学術大会2016名古屋, 2016. 7. 2. 名古屋
- ◇吉村香子, 大道公秀, 森本修三: 集団給食施設従事者の衛生管理に関する情報源と危害要因: 第12回日本給食経営管理学会学術総会, 2016. 11. 27. 兵庫

2. 原著論文, 総説・短報等

- ◇大道公秀, 小林孝洋, 椎野博, 清水文雄, 西念幸江, 三舟隆之: 調理後炭化物の蛍光X線分析による古代食解明へのアプローチ. 東京医療保健大学紀要 2016; 11: 9-14
- ◇神田裕子, 塩見卓也: PMS/PMDDの治療法—食事療法, 栄養面から. 産科と婦人科, 診断と治療社 2016; 83 (12): 1440-1444
- ◇神田裕子: 発芽玄米で疲労感が軽減「大学生の摂取実験から」. 食べ物通信 2017; 1: 12,

- ◇ Kitajima Y, Mikami N, Hyodo T, Kawakami J : Carbohydrate counting : a simple method of dietary management for glycemic control in Japanese diabetic hemodialysis patients. *Contribution Nephrology* 2016 ; 262-269.
- ◇ 小城明子, 竹内由里, 中久木康一, 黒原一人 : 顎変形症患者における顎矯正手術および顎間固定施行後の咬合力と食物・栄養摂取状況. *日本顎変形症学会雑誌* 2016 ; 26 : 9-17.
- ◇ Kojo A, Yamada K, Yamamoto T. Glucose transporter 5 (GLUT5) -like immunoreactivity is localized in subsets of neurons and glia in the rat brain. *Journal of Chemical Neuroanatomy* 2016; 74 : 55-70.
- ◇ 水上美樹, 浅野一恵, 小城明子, 鈴木崇之, 曾根翠, 弘中祥司, 藤谷順子, 武原格 : 発達期障害に対する発達期嚥下調整食分類の統一に向けて—特別支援学校, 入所施設, 通所施設の実態調査からの課題—. *日本摂食嚥下リハビリテーション学会雑誌* 2016 ; 20 : 70-79.
- ◇ 小城明子 : 摂食嚥下リハビリテーションを支える嚥下調整食とその物性評価. *バイオメカニズム学会誌* 2016 ; 40 : 241-247
- ◇ 小城明子 : 口腔機能低下に対する食事のあり方. *介護福祉・健康づくり* 2016 ; 3 : 104-108.
- ◇ A.Takagane, Y.Mohri, T.Konishi, R.Fukushima, T.Noie, S.Sueyoshi, K.Omura, S.Ono, M.Kusunoki, H.Mochizuki and Y.Sumiya : Randomized clinical trial of 24 versus 72 h antimicrobial prophylaxis in patients undergoing open total gastrectomy for gastric cancer. *British Journal of Surgery* 2017; 104 : 158-164
- ◇ 清水(肖) 金忠, 南淳一, 柳澤尚武, 小田巻俊孝, 阿部文明, 齋藤さな恵, 下田妙子. 中高年者におけるビフィズス菌配合カルシウム強化ミルクの継続摂取と健康状態に関する横断研究. *ミルクサイエンス*, 2016 ; 65 (1) : 1-9.
- ◇ Sugiyama KI, Furusawa H, Shimizu M, Grúz P, Honma M. Epigenetic mutagen as histone modulator can be detected by yeast flocculation. *Mutagenesis* 2016; Nov 31 (6) : 687-693.
- ◇ 小林亜由美, 宮崎有紀子, 李廷秀, 松村康弘, 鈴木礼子, 林邦彦 : 働く日本人女性のための短縮版食物摂取頻度調査票の評価—大豆食品を中心として—. *日本女性医学学会雑誌* 2016;24 (1) : 45-47.
- ◇ 三舟隆之 : 『影向寺遺跡と古代東国の郡家・寺院』. 『史叢』 東京. 日本大学史学会 2016; 8 : 71-82
- ◇ 三舟隆之 : 『仏教伝来から出雲への伝播経路—寺院造営技術の伝播—』: 『出雲古代史研究』 26号 島根 : 出雲古代史研究会 2016; 7 : 41-55.
- ◇ 土山寛子, 峰村貴央, 五百蔵良, 三舟隆之 : 『『延喜式』に見える古代の漬物の復元』: 『東京医療保健大学紀要』 第11巻第1号 (東京医療保健大学) : 1-7, 東京
- ◇ 三舟隆之 : 書評 竹内亮 『日本古代の寺院と社会』: 『史学雑誌』 第126編2号 ; 64-72

3. 著書

- ◇ 神田裕子 : 栄養管理, 食事摂取基準, ライフステージ別の栄養と健康, 機能性食品, 食の安全性, 公衆栄養, 健康・栄養情報. 於 : 岡田悦政 編. *Active Aging 健康管理学*. 東京 ; 八千代出版 2016 ; 75-90
- ◇ 神田裕子 : 傷病者・要介護者の栄養アセスメント (意義と目的 栄養スクリーニングと栄養アセスメント), 疾患・病態別栄養ケア・マネジメント (手術, 周術期患者の栄養) 於 : 石川俊次, 藤井穂波, 多田紀夫 監修 *スタンダード人間栄養学 臨床栄養学*. 東京 ; 株式会社朝倉書店 2016 ; 14-20, 163-178.
- ◇ 北島幸枝 : 患者さんのセルフケアをひき出す! 食事指導の工夫. *透析ケア誌*. 大阪 : 株式会社メディカ出版 2016 ; 77-79.
- ◇ 北島幸枝 : サプリメントの効果. *CKD患者のサルコペニア. 腎と透析. 腎と透析*. 東京 : 東京医学社 2016 ; 713-718.
- ◇ 北島幸枝 : カルシウム, リン, カリウム, ナトリウム. 於 : イラストでわかるビタミンとミネラルのはたらき. *NutritionCare誌*. 大阪 : 株式会社メディカ出版 2016 ; 36-43.
- ◇ 北島幸枝 : 第4回日本腎不全栄養研究会学術集会・総会レポート. *臨床栄養*. 東京 : 医歯薬出版株式会社 2016 ; 129 (7) : 910-912.
- ◇ 北島幸枝 : 糖尿病腎症の病期分類と栄養指導 (第1期~2期ごろ), 糖尿病腎症の病期分類と栄養指導 (第3期~4期ごろ), 透析導入前の栄養指導, 糖尿病腎症の食品交換表を用いた栄養指導. 於 : 糖尿病患者の病態・栄養指導・治療食, *NutritionCare誌* 冬季増刊. 大阪 : 株式会社メディカ出版 2016 ; 71-82.
- ◇ 北島幸枝 : CKDにおける食事療法の実践と問題点. *腎臓ネット* <https://jinzou.net/JinzouTop/home.html>
- ◇ 小城明子 : とりみ調整食品の分類. 於 : 才藤栄一, 植田耕一郎監修. 出江紳一, 鎌倉やよい, 熊倉勇美, 弘中祥司, 藤島一郎, 松尾浩一郎, 山田好秋編. *摂食嚥下リハビリテーション*. 第3版. 東京 : 医歯薬出版 2016 ; 278-282.
- ◇ 藤谷順子, 小城明子編 : 臨床栄養別冊 JCNセレクト12 摂食嚥下障害の栄養食事指導マニュアル 嚥下調整食 学会分類 2013に基づくコード別解説. 東京 : 医歯薬出版 2016.

- ◇小城明子：嚥下調整食学会分類とろみ調整食品の種類。於：藤谷順子，小城明子編。臨床栄養別冊 JCNセレクト12 摂食嚥下障害の栄養食事指導マニュアル 嚥下調整食 学会分類2013に基づくコード別解説。東京：医歯薬出版 2016；78-84。
- ◇野家環，大矢雅敏，針原康，小西敏郎：クリティカルパス，竹末芳夫，藤野智子編集：「術後ケアとドレーン管理のすべて」。照林社 2016；11-16
- ◇香西みどり，佐藤瑤子，綾部園子，宇都宮由佳，大石恭子，飯島久美子，小林理恵，今井悦子，松本美鈴，高橋ひとみ，松島悦子，西念幸江：第2部実習編「クリスマス料理・介護食・菓子類・単品料理」。於：香西みどり，綾部園子編。流れと要点がわかる 調理学実習 豊富な献立と説明第2版。東京：光生館 2017；130-135, 136-139, 144, 151
- ◇児玉ひろみ，西念幸江，高橋ひとみ，豊満美峰子，平本福子，松田康子，宮下ひろみ，湯川晴美：3章調理の学2. 主菜材料の調理「肉類・卵」5. 調理による成分の変化「ビタミン，ミネラル」10. 新調理システム。於：柳沢幸江，柴田圭子編。調理学—健康・栄養・調理—改訂第2版。東京：アイ・ケイ コーポレーション 2016；83-88, 93-96, 147-149, 192-195
- ◇綾部園子，大石恭子，小口悦子，児玉ひろみ，西念幸江，柴田圭子，渋川祥子，豊満美峰子，松本美鈴，峯木真知子，宮下ひろみ，吉田真美：IV章調理による理化学的变化に視点をあてた実験「SECTION2動物性食品の調理 4. 乳・乳製品」。於：今井悦子，柳沢幸江編。調理科学実験改訂新版。東京：アイ・ケイ コーポレーション 2016；118-121，
- ◇鈴木礼子 他：クエスチョンバンク管理栄養士国家試験問題2017（分担執筆：担当：公衆栄養 [143,148]・応用問題 [198,199,200]）。株）メディックメディア
- ◇鈴木礼子：乳癌の基礎と臨床 改定版（分担執筆：第2章：疫学・リスク・遺伝性乳がん・予防 3. 乳がん罹患のリスク要因）。株）ネオファルマ
- ◇三舟隆之：『日本霊異記』説話の地域史的研究。京都：法蔵館 2016；6：1-324
- ◇名倉秀子，辻ひろみ，市川陽子，佐野文美，小山ゆう，藤井恵子，森本修三，木村靖子，山形純子：給食の会計管理，給食の人事管理と事務管理，医療施設における給食の意義。於：吉田勉監修，名倉秀子編。食物と栄養学基礎シリーズ12 給食経営管理論（第二版）。東京：学文社 2016；84-93, 94-102, 133-148

4. 記録、商業誌、報告書（科学研究費等助成事業に関するもの）、その他

- ◇北島幸枝：シックデイの際の食事：糖尿病療養指導のためのDM Ensemble, 5 (4). 2016
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ. nico. 東京：クインテッセンス 2016；APRIL：53.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ. nico. 東京：クインテッセンス 2016；MAY：53.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ. nico. 東京：クインテッセンス 2016；JUNE：53.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ. nico. 東京：クインテッセンス 2016；JULY：53.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ. nico. 東京：クインテッセンス 2016；AUGUST：53.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ. nico. 東京：クインテッセンス 2016；SEPTEMBER：53.
- ◇小城明子：矯正中のお悩み解決ガイド STEP 4 矯正中の食事，どうすればいい？矯正中のおすすめレシピ. nico. 東京：クインテッセンス 2016；OCTOBER：18-22.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ. nico. 東京：クインテッセンス 2016；OCTOBER：53.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ. nico. 東京：クインテッセンス 2016；NOVEMBER：53.
- ◇小城明子：離乳食の物性と摂食機能. Monthly Book MEDICAL REHABILITATION. 東京：全日本病院出版会 2016；202：12-16.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ. nico. 東京：クインテッセンス 2016；DECEMBER：55.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ. nico. 東京：クインテッセンス 2017；JANUARY：57.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ. nico. 東京：クインテッセンス 2017；FEBRUARY，57.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ. nico. 東京：クインテッセンス 2017；MARCH，57.
- ◇小西敏郎：郡司篤晃先生を偲んで，日本クリニカルパス学会誌，Vol.18, No.1, 2016
- ◇小西敏郎：第16回日本クリニカルパス学会学術集会報告，CLINICALPATH NEWS No35 p1-3, 2016
- ◇小西敏郎：書評 田島知郎編「ジェネラリストのための外来初療・処置ガイド」，週刊医学界新聞 第3182号p7, 2016年7月11日発行
- ◇小西敏郎：「二つのがん体験とキャンサーネットジャパン」，Alpha Club 第411号 平成28年9月15日発行
- ◇小西敏郎：書評 田島知郎編「ジェネラリストのための外来初療・処置ガイド」，臨床外科 Vol.72 (1)：p96, 2017
- ◇小西敏郎：外科医同士が傷自慢，健康医学 No.47：54-55, 2017

- ◇中井美穂, 小西敏郎, 福田祐典, 大石智, 下村裕見子: 座談会「精神疾患ケア可視化への潮流ーブレイクスルーの鍵を探る」, 日本クリニカルパス学会誌 Vol.18 No.3 2016
- ◇鈴木礼子: 狛江市食育推進計画(第二次): 平成28年度狛江市健康づくり推進協議会: 阿部博子, 阿部里津子, 有馬祐三, 今田緑, 小澤明子, 加藤枝美子, 櫻井尚子, 塩谷達昭, 鈴木礼子, 二宮雅也, 廣繁理美. <http://www.city.komae.tokyo.jp/index.cfm/46,34121,c,html/34121/syokuikusuisin-dai2ji.pdf>
- ◇鈴木礼子: 狛江市・評価報告書 平成27年度, 狛江市食育推進計画: 評価報告書(平成23年度から平成27年度)の評価 平成27年度狛江市健康づくり推進協議会: 櫻井尚子, 二宮雅也, 鈴木礼子, 塩谷達昭, 小澤明子, 今田緑, 加藤枝美子, 阿部博子, 有馬祐三, 山口久美子, 阿部理津子. <http://www.city.komae.tokyo.jp/index.cfm/46,34121,c,html/34121/hyokahoukokusyo.pdf>
- ◇鈴木礼子: 「総合的な思春期・若年成人(AYA)世代のがん対策のあり方に関する研究」担当テーマ「AYA世代のがん患者の栄養の実態とニーズ」研究代表者 堀部敬三, 清水千佳子 研究分担者 鈴木礼子 他 がん対策推進総合研究事業総括・分担研究報告書 平成27年度厚生労働科学研究費補助金
- ◇鈴木礼子: 平成27年度がん対策推進総合研究事業研究成果発表会(研究者向け)抄録集47~50頁研究班代表発表: 堀部敬三, 清水千佳子 他 栄養研究分担者 鈴木礼子 国際交流会館・国際会議場・公益財団法人日本対がん協会 がん対策研究推進室 発行2016. 2. 5

医療情報学科

1. 学会、研究会、講演

- ◇Arai T, Moriya T, Shimizu N, Kaneko Y, Takahashi T, Kiguchi M, Kataoka Y, Yamaguchi A, Morita T: Aging Discoloration Simulation of Exposed Wood Surface Colors: The 5th IEEEJ International Workshop on Image Electronics and Visual Computing, 2017. 03. 02. Da Nang, Vietnam
- ◇石原照夫: 在宅酸素療法に係わる最近の医療動向: 在宅酸素療法サービスマーク認定第22回受託責任者更新時講習会, 2016. 10. 5. 東京
- ◇石原照夫: 在宅酸素療法の意義: 平成28年度在宅酸素療法用酸素供給装置保守点検従事者研修講習会, 2016. 10. 19. 東京
- ◇Imaizumi K, Ishida K, Seto R, Ouchi G: Effect of BLS Training Session for Health Informatics Students Using Self-reported Survey: The International Meeting on Simulation in Healthcare (IMSH) 2017, 2017. 1. 29. Orlando
- ◇Seto R, Nishio A, Ishida K, Imaizumi K, Okubo T, Ouchi G: Development of a Card Game Method for Managing Problem-Oriented Medical Records. AMEE 2016, 2016. 8. 30. Barcelona
- ◇今泉一哉, 岩上優美, 吉田康行: (2016) 高齢者の外反母趾が運動機能に与える影響, シンポジウム: スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス 2016, 2016. 11. 11. 山形市
- ◇今泉一哉, 岩上優美, 吉田康行: (2016) 高齢者の足形状と身体機能の関係: バイオメカニズム学会学術講演会2016, 2016. 11. 10. 富山市
- ◇岩上優美, 安在絵美, 中嶋香奈子, 今泉一哉, 山下和彦, 岡部誠, 尾内理紀夫: 足圧分布画像を用いた足部アーチ以上の一次スクリーニング手法の改良: ITヘルスケア学会第10回記念学術大会, 2016. 5. 21. 東京
- ◇駒崎俊剛: ワークショップの手法と事前学習を組み合わせたグループワーク活性化の取り組み: 平成28年度教育改革ICT戦略大会, 2016. 9. 8 東京
- ◇駒崎俊剛: Moodleの小テストやクイズ,課題機能を利用した双方向授業の実践: 日本ムードルムート2017, 2017. 2. 19. 栃木
- ◇柴野荘一, 小西知世: 現行法中における歯科衛生士の業務ー看護士の業務との対比を交えてー: 日本歯科衛生学会第11回学術大会, 2016. 9. 18. 広島
- ◇柴野荘一: 摂食・嚥下障害の治療とそのリハビリテーションにおける歯科・医科各種医療職の業務分担に関する一考察ーコ・デンタルスタッフである歯科衛生士とコ・メディカルスタッフである看護師を中心にー: いほうの会研究会, 2016. 8. 6. 東京
- ◇杉田純一, 高橋時市郎: RGB-RYB 色空間変換法: 画像電子学会第280回研究会, 2017. 3. 10. 長崎
- ◇Seto R, Inoue T: Nursing Documentation Improvement at Post-Acute Care Settings: 2nd International Conference on Information and Communication Technologies for Ageing Well and e-Health, 2016. 4. 21. Rome, Italia

- ◇Seto R, Nishio A, Ishida K, Imaizumi K, Ouchi G, Okubo T : Development of a Card Gaming Method for managing Problem Oriented Medical Records : International Association For Medical Education Conference 2016, 2016. 8. 30. Barcelona
- ◇Ishida K, Seto R, Imaizumi K, Ouchi G : Effect of a Cardiopulmonary Resuscitation Training System during Chest Compression : International Association For Medical Education Conference 2016, 2016. 8. 31. Barcelona
- ◇瀬戸僚馬, 柏木公一, 鎌田智恵子, 信藤涼子, 友廣智香, 中西寛子, 樋口由布子, 本田裕美 : 施設内・施設間での連携に適した看護記録のあり方に関する検討 : 第18回日本医療マネジメント学会学術総会, 2016. 4. 22. 福岡
- ◇丸正子, 打越千晃, 平井愛山, 瀬戸僚馬, 村山博和, 氏原強 : 医師事務作業補助者 (DC) と医師の連携協働による内科外来診療の業務改善とその成果 : 日本医療マネジメント学会雑誌, 2016. 4. 22. 福岡
- ◇瀬戸僚馬 : 看護支援システムの活用による看護実践の即時性改善 : 第55回日本生体医工学会大会, 2016. 4. 28. 富山
- ◇瀬戸僚馬 : 心電図モニターの観察に関する看護記録の内容分析 : 第28回日本臨床モニター学会, 2016. 4. 29. 沖縄
- ◇瀬戸僚馬 : デバイスとICT～生体デバイスが変える今後の病棟看護～ : 第17回日本医療情報学会看護学術大会, 2016. 7. 8. 兵庫
- ◇石川澄, 岸真司, 島川龍哉, 瀬戸僚馬, 田中聖人, 山本和子 : 病院情報システムの安全な利用を促す一般利用者へのリテラシー教育 : 第54回日本医療・病院管理学会学術総会, 2016. 9. 17. 東京
- ◇瀬戸僚馬 : スマートデバイス隆盛期における看護環境評価の展開 : 第36回医療情報学連合大会チュートリアル6, 2016. 11. 21. 神奈川
- ◇瀬戸僚馬 : 今年度実施した講師養成セミナーのアンケート結果 : 第36回医療情報学連合大会パネルディスカッション5, 2016. 11. 22. 神奈川
- ◇瀬戸僚馬 : 病院情報システムユーザプログラム (HI-UP) 制度の展開 : 第36回医療情報学連合大会, 2016. 11. 22. 神奈川
- ◇瀬戸僚馬 : 服用管理を改善する病棟業務支援システムへの期待 : 第36回医療情報学連合大会シンポジウム7, 2016. 11. 24. 神奈川
- ◇瀬戸僚馬 : 診療記録としてのクリニカルパス : 第17回日本クリニカルパス学会学術集会パネルディスカッション1, 2016. 11. 25. 石川
- ◇瀬戸僚馬 : 情報処理技術を持った多様な診療情報管理士の育成に向けて : 日本診療情報管理学会第86回生涯教育研修会, 2016. 11. 26. 神奈川
- ◇瀬戸僚馬 : 退院支援に向けたリハビリテーション看護の可視化 : 日本リハビリテーション看護学会第28回学術大会, 2016. 11. 27. 沖縄
- ◇西大明美, 瀬戸僚馬 : コーディングスキルの向上に特化した医学用語教材の開発 : 第42回 日本診療情報管理学会学術大会, 2016. 10. 14. 東京
- ◇津村宏 : 地域連携IT : 日本医療マネジメント学会2016年度医療福祉連携講習会, 2016. 6. 4. 東京
- ◇津村宏 : 電子カルテ : 日本医療マネジメント学会2016年度医師事務作業補助者講習会, 2016. 7. 23. 東京
- ◇津村宏 : 個人情報保護 : 日本医療マネジメント学会2016年度医師事務作業補助講習会, 2016. 7. 23. 東京
- ◇津村宏 : 個人情報保護・情報セキュリティ : 日本医療マネジメント学会2016年度医師事務作業補助者指導者養成講習会, 2016. 10. 15. 東京
- ◇津村宏 : 統計業務・Excelの応用 : 日本医療マネジメント学会2016年度医師事務作業補助者指導者養成講習会, 2016. 10. 15. 東京
- ◇深澤弘美 : 「今、なぜ統計的探究が必要なのか」 : 平成28年度 第62回全国統計教育研究大会埼玉大会・第41回関東甲信越静地区情報・統計教育研究大会・第61回埼玉県統計教育研究大会, 2017. 10. 14. 埼玉
- ◇深澤弘美, 和泉志津恵, 櫻井尚子 : 【特別講演】統計教育における評価指標の作成と試行—高校, 大学の教養レベル—, 第13回統計教育の方法論ワークショップ, 2017. 3. 3. 東京

2. 原著論文、総説・短報等

- ◇吉田康行, 丸山剛生, 今泉一哉 : 健康増進に役立つ身体運動のセンシング技術. 人口知能 2016 ; 31 : 389-393.
- ◇飯村大智, 矢田康人, 今泉一哉 : 吃音知識の実態調査 : 大学生を対象とした予備的検討. コミュニケーション障害学2017 ; 34 : 11-15.
- ◇今泉一哉, 石田開, 瀬戸僚馬 : AMEE2015 (国際医学教育学会) 参加報告, バイオメカニズム学会誌, 40 (1) , 1, 2016.
- ◇今泉一哉, 特集 食べる・飲み込むの測定評価に寄せて, バイオメカニズム学会誌, 40 (4) , 228, 2016.

- ◇ 駒崎俊剛：学習管理システムとワークショップを組み合わせた授業実践 ～課題提出率の推移から検討する適切な事前学習・事後学習のあり方～。東京医療保健大学紀要 2016；11-1：58-63.
- ◇ 瀬戸僚馬，井上俊孝：看護師が記載する診療記録における倫理的課題。電子情報通信学会技術研究報告 2017；116（490）：125-128.
- ◇ 深澤弘美，和泉志津恵，櫻井尚子：統計教育における評価指標の作成と試行—高校・大学教養レベル。統計数理研究所共同研究レポート379「統計教育実践研究」（2017）；9：9-16.

3. 著書

- ◇ 瀬戸僚馬：看護管理・看護業務に関するシステム，病棟指示に関するシステム。於：日本医療情報学会医療情報技術師育成部会編，医療情報第5版・医療情報システム編：篠原出版新社 2016；196-198
- ◇ 瀬戸僚馬：クリニカルパスと診療記録。於：須貝和則編著。診療情報管理パーフェクトガイド。医学通信社 2016；154-157.
- ◇ 津村宏，他：2017年度版医業経営管理能力テキスト：医業経営コンサルタント協会 2017；197-208.
- ◇ 渡辺美智子，深澤弘美 他：指導用生徒のための統計活用～基礎編～：総務省統計局政策統括官室編。一般財団法人日本統計協会

4. 記録、商業誌、報告書（科学研究費等助成事業に関するもの）、その他

- ◇ 駒崎俊剛：LMSを用いた学生の学習進度に合わせた学習内容提供（Personal Based Learning：PBL）と学生同士の相互評価を取り入れたチーム基板型学習（Team Based Learning：TBL）の試行。平成28年度 学長裁量経費報告書。2017.

大学院 医療保健学研究科

1. 学会、研究会、講演

- ◇ 岩澤篤郎：地球環境と微生物～微生物制御の観点から：東京工業大学科学技術創成研究院 異分野融合研究会「プラズマと放射線から迫る地球誕生のメカニズム：2017. 3. 横浜
- ◇ 岩澤篤郎：教育講演2 感染制御と消毒薬，機能水：第18回日本口腔機能水学会総会・学術大会：2017. 3. 東京
- ◇ 岩澤篤郎：医療環境に使用する消毒薬の本性をあばく，シンポジウム10医療環境の清浄化～環境消毒を科学する～：第32回日本環境感染学会総会・学術大会：2017. 2. 神戸
- ◇ 岩澤篤郎：高水準消毒と電解水：第15回日本機能水学会：2016. 9. 京都
- ◇ 久野輝昭，水島拓樹，岩澤篤郎，西本右子：種々の電解助剤を用いた電解水の殺菌効果：日本防菌防黴学会 第43回年次大会，2016. 9. 東京
- ◇ 菅原えりさ：第8回J感染制御ネットワークフォーラム：2016. 8. 27. 仙台
- ◇ 菅原えりさ：日本の医療施設で汎用されている洋式便器での排泄物洗浄時の飛散状況の検討。第32回日本環境感染学会：2017. 2. 24-25. 神戸
- ◇ 西川美由紀，小林寛伊，梶浦工，菅原えりさ：医療用ニトリル手袋の連続再使用を考慮したアルコール手指衛生の及ぼす引張強さへの影響：第32回日本環境感染学会：2017. 2. 24-25. 神戸
- ◇ 森本翔太，梶浦工，横田勝弘，菅原えりさ，松村有里子，岩澤篤郎，大久保憲，木村哲：血管内留置カテーテルへのバイオフィルム形成量評価のための生体内模擬培養液の検討：第32回日本環境感染学会：2017. 2. 24. 25. 神戸
- ◇ 菅原えりさ：日本環境感染学会多剤耐性菌感染制御委員会企画 確認！感染制御のポイント：第32回日本環境感染学会：2017. 2. 24-25. 神戸
- ◇ 菅原えりさ：災害対策特別企画 日本環境感染学会が実施した物資支援報告（座長兼発表）：第32回日本環境感染学会：2017. 2. 24-25. 神戸
- ◇ 菅原えりさ：医療環境の清浄化～環境清浄を科学する～（座長）：第32回日本環境感染学会：2017. 2. 24-25. 神戸
- ◇ 菅原えりさ：医療関連感染管理。医療事務補助者研修会，医療マネジメント学会：2016. 7. 24. 東京
- ◇ 菅原えりさ：感染症・衛生対策の基礎知識：トイレ衛生管理講習会，日本トイレ研究所：2016. 6. 5. 東京
- ◇ 菅原えりさ：災害時感染症・環境衛生対策：全国環境衛生・廃棄物関係課長会プログラム，全国環境衛生・廃棄物関係課長会：2016. 10. 26. 川崎
- ◇ 菅原えりさ：災害時における感染制御活動 災害支援活動の体験から，これから私たちにできること～，滋賀県看護協会：2016. 11. 2. 滋賀

- ◇菅原えりさ：避難所の環境衛生管理 災害時のトイレ・し尿処理研修会講師，静岡県環境整備事業協同組合：2016. 11. 16. 清水
- ◇森本翔太，梶浦工，横田勝弘，菅原えりさ，岩澤篤郎，大久保憲，木村哲：血管内留置カテーテルのバイオフィーム形成能評価に関する検討：日本防菌防黴学会 第43回年次大会：2016. 9. 東京
- ◇Mikie Nishiyama：A Comparative Analysis of Rhetorical Structures of Japanese Nursing Students' English Essays：東京大学駒場言葉研究会：2016. 12. 東京
- ◇Hiroki Mizushima, Teruaki Kuno, Yuriko Matsumura, Atsuo Iwasawa, Yuko Nishimoto：The effect of salt and pH on the bactericidal effects of electrolyzed containing hypochlorous acid：日本化学会第97春季年会 2017. 3. 横浜
- ◇出口光宏，東海林竜也，麻生隆彬，松村有里子，脇坂優美，村越敬，坪井泰之：プラズモン光ピンセットを用いた温度応答性高分子ゲル微粒子の捕捉と多重リングパターン形成：日本化学会第97春季年会 2017. 3. 横浜
- ◇松村有里子：プラズモン光捕捉可能な蛍光ラベル化温度応答性高分子ゲル微粒子の生成：科学研究費補助金新学術領域研究「光圧によるナノ物質操作と秩序の創生」第1回若手研究会：2017. 3. 大阪
- ◇高野海哉，松村有里子，岩澤篤郎：過酸化水素の殺芽胞効果と培養細胞に対する毒性について：第32回日本環境感染学会総会・学術大会：2017. 2. 神戸
- ◇森本翔太，梶浦工，横田勝弘，菅原えりさ，松村有里子，岩澤篤郎，大久保憲，木村哲：血管内留置カテーテル形成量評価のための生体内模擬培養液の検討：第32回日本環境感染学会総会・学術大会：2017. 2. 神戸
- ◇堂山英之，川野浩明，高松利寛，松村有里子，宮原秀一，岩澤篤郎，伊藤典彦，東健，沖野晃俊：温度制御マルチガスプラズマジェットの開発と液中殺菌への応用：平成28年度 第6回 電気学会東京支部神奈川支所研究発表会：2017. 2. 横浜
- ◇出口光宏，東海林竜也，麻生隆彬，松村有里子，脇坂優美，村越敬，坪井泰之：プラズモン光ピンセットを用いた温度応答性高分子ゲル微粒子の捕捉：科学研究費補助金新学術領域研究「光圧によるナノ物質操作と秩序の創生」第1回公開シンポジウム：2017. 1. 千葉
- ◇松村有里子：薬剤感受性試験の現状と展望：第3回OCUシンポジウム物質化学フロンティア：2017. 1. 大阪
- ◇池ヶ谷佳寿子，松村有里子，岩澤篤郎，木村哲，土屋憲：VITEK MS Plusを用いたextended-spectrum β -lactamases (ESBLs) 産生Enterobacteriaceae迅速検出の試み：第28回日本臨床微生物学会：2017. 1. 長崎
- ◇菅原修馬，川野浩明，高松利寛，松村有里子，宮原秀一，岩澤篤郎，沖野晃俊：プラズマバブリングによる表面付着菌の不活化：第33回 プラズマ・核融合学会 年会：2016. 11. 仙台
- ◇Yuriko Matsumura, Takanori Nishioka, Kazuo Azuma, Atsuo Iwasawa：Evaluation of the Elimination Ability of Amino Acids for Hydroxyl Radicals, Singlet Oxygen, and Superoxide Anion Radicals The 23rd International SPACC Symposium – Functional complexes and their new applications – The 1st International RINS Symposium 2016. 11. 岡山
- ◇Kaiya Takano, Yuriko Matsumura, Atsuo Iwasawa：Bactericidal Effect and Cytotoxicity of Hydrogen Peroxide. The 23rd International SPACC Symposium – Functional complexes and their new applications – The 1st International RINS Symposium 2016. 11. 岡山
- ◇Hideyuki Doyama, Hiroaki Kawano, Toshihiro Takamatsu, Yuriko Matsumura, Hidekadzu Miyahara, Atsuo Iwasawa, Takeshi Azuma, Akitoshi Okino：Investigation of relationship between plasma gas temperature and reactive species：69th Annual Gaseous Electronics Conference, Bulletin of the American Physical society, 2016. 10. Bochum, Germany
- ◇細田順平，菅原修馬，川野浩明，高松利寛，松村有里子，宮原秀一，岩澤篤郎，東健，沖野晃俊：マルチガスプラズマバブリングによる表面付着菌の不活化：第43回日本防菌防黴学会，2016. 9. 東京
- ◇堂山英之，川野浩明，高松利寛，松村有里子，宮原秀一，岩澤篤郎，東健，沖野晃俊：プラズマガス温度と殺菌に寄与する活性種の関係調査：日本防菌防黴学会 第43回年次大会：2016. 9. 東京
- ◇千草尚，大川猛，横田昌弘，二階堂勝，松村有里子，岩澤篤郎：次亜塩素酸水のpHおよび有効塩素量の殺菌性能・腐食性への影響：日本防菌防黴学会 第43回年次大会，2016. 9. 東京
- ◇二階堂勝，岡本寿一，千草尚，横田昌弘，松村有里子，岩澤篤郎：新しい貯水式次亜塩素酸水生成装置の抗菌・抗ウイルス評価：日本防菌防黴学会 第43回年次大会，2016. 9. 東京
- ◇高野海哉，松村有里子，岩澤篤郎：過酸化水素の殺菌効果と培養細胞に対する毒性評価：日本防菌防黴学会 第43回年次大会，2016. 9. 東京

- ◇Shuma Sugawara, Hiroaki Kawano, Toshihiro Takamatsu, Yuriko Matsumura, Hidekadzu Miyahara, Atsuo Iwasawa, Akitoshi Okino : Plasma bubbling inactivation effect on floating and adhesive bacteria : 6th International Conference on Plasma Medicine, 2016. 9 Slovakia
- ◇Hiroaki Kawano, Toshihiro Takamatsu, Yuriko Matsumura, Hidekazu Miyahara, Atsuo Iwasawa, Takeshi Azuma, Akitoshi Okino : Investigation of Bactericidal Factors in CO2 Plasma Bubbling : 6th International Conference on Plasma Medicine, 2016. 9 Slovakia
- ◇松村有里子 : 質量分析の世界2ーサイエンスとメディカルの橋渡しー : 平成28年度東京医療保健大学大学院医療保健学研究科 公開講座 : 2016. 7. 東京
- ◇堂山英之, 川野浩明, 高松利寛, 松村有里子, 宮原秀一, 岩澤篤郎, 東健, 沖野晃俊 : 吸光光度法を用いたプラズマガス温度と液中活性種の関係調査 : 平成28年度 公益社団法人 日本分光学会 年次講演会, 2016. 5. 大阪
- ◇菅原修馬, 川野浩明, 高松利寛, 松原裕樹, 大島悟, 松村有里子, 宮原秀一, 岩澤篤郎, 沖野晃俊 : プラズマバブリング方式による大容量液中殺菌とESRを用いた活性種測定 : 平成28年度 公益社団法人 日本分光学会 年次講演会, 2016. 5. 大阪
- ◇Hiroaki Kawano, Toshihiro Takamatsu, Yuriko Matsumura, Hidekazu Miyahara, Atsuo Iwasawa, Takeshi Azuma, Akitoshi Okino : Measurement of reactive species in various gas plasma bubbled-up water for hydroponic culture : 1st International Workshop on Plasma Agriculture, 2016. 5. Philadelphia
- ◇川野浩明, 堂山英之, 高松利寛, 松村有里子, 宮原秀一, 岩澤篤郎, 東健, 沖野晃俊 : 各種ガスプラズマによる液中殺菌と殺菌要因の調査 : 電気学会 プラズマ・パルス・放電合同研究会, 2016. 5. 岩手
- ◇吉田理香 : WFHSSでの話題と欧州CSSDの現状 : ICCSネットワーク研究会 南東北セミナー2016, 2016. 7. 16. 仙台
- ◇吉田理香 : 病院清掃のための基礎知識 : 公益社団法人全国ビルメンテナンス協会, 2016. 8. 23. 大阪
- ◇吉田理香 : 環境における微生物と環境クロスについて : 第8回J感染制御ネットワークフォーラム, 2016. 8. 27. 仙台
- ◇吉田理香 : 欧州における病院の滅菌供給部門を視察して : 第45回日本医療福祉設備学会, 2016. 11. 27. 東京
- ◇吉田理香 : EOガス残留について : 日本医療機器学会 平成28年度滅菌技師/士フォローアップ講座, 2016. 12. 3. 横浜
- ◇吉田理香 : EOガス残留について : 日本医療機器学会 平成28年度滅菌技師/士フォローアップ講座, 2016. 12. 10. 大阪

2. 原著論文、総説・短報等

- ◇鎌田明, 菅原えりさ : 国内医療施設を対象とした患者清拭タオルの管理に関する実態調査. The Journal of Healthcare-Associated Infection 2016 ; 9 (2) : 52-59.
- ◇岩澤篤郎, 松村有里子 : 生体消毒薬の抗微生物効果と細胞毒性. The Journal of Healthcare-Associated Infection 2016 ; 9 (1) : 1-13.
- ◇Toshihiro Takamatsu, Hiroaki Kawano, Yota Sasaki, Kodai Uehara, Hidekazu Miyahara, Yuriko Matsumura, Atsuo Iwasawa, Takeshi Azuma, Akitoshi Okino : Imaging of the Staphylococcus aureus inactivation process induced by a multigas plasma jet. Curr Microbiol. 2016 ; 73 (6) : 766-772.
- ◇田中加津美, 吉田理香, 小林寛伊, 清水俊明, 住谷健二 : 我が国で汎用される止血鉗子の力学的性能評価に関する検討. 医療関連感染誌 : 2016 ; 9 : 23-31.
- ◇別宮尚美, 吉田理香, 小林寛伊, 梶浦 工 : エチレンオキサイドガス滅菌後の医療用プラスチックにおけるエアレーション時間の予測. 医療関連感染誌 : 2016 ; 9 : 33-41.
- ◇吉田理香 : Leiden University Medical Centerを視察して. 感染と消毒2016. Vol.23. NO.1. 58-63.
- ◇吉田理香 : 「洗浄・消毒・滅菌関連製品をかしく選びたいときにすぐに読む本~探せる・学べる器材処理関連製品のすべてー洗浄剤、消毒薬ウォッシャーディスインフェクター、高圧蒸気滅菌装置etc~」第1章洗浄, 1洗浄のキソ知識. INFECTION CONTROL2016年別冊② : 8-19.
- ◇吉田理香, 消毒法の基礎知識フラッシュャーディスインフェクター(ベッドバンウォッシャー). 感染と消毒. 2016. Vol. 23 No. 2. 27-30.

3. 著書

- ◇岩澤篤郎 : 病院感染対策. 於 : 高鳥浩介, 久米田裕子, 土戸哲明, 古畑勝則編. 有害微生物の制御と管理ー現場対応への実践的な取り組みー 東京 : テクノシステム, 2016. 11 : 520-523.
- ◇菅原えりさ : 期待! 地球を救う One Healthアプローチ 百花繚乱 エネルギーに一言エネルギーレビュー. エネルギーレビューセンター 2016 ; 10, 45.

- ◇菅原えりさ：After7days 避難所における感染症対策～避難所運営が鍵を握る～. 生活と環境2016；11（727）；17-21.
- ◇菅原えりさ：医療関連感染情報の季刊誌CARLISLE 英語論文抄訳（年4回）協和企画 2015；20（1-4）.
- ◇西山幹枝, 丸橋良雄, ルツケル瀬本阿矢, 坂元敦子, 内田朋子 共編著. 英語総合教材 Learn English Through Malala's Speeches ノーベル平和賞受賞スピーチ（第2版）東京：英光社 2016. 9.

4. 記録、商業誌、報告書（科学研究費等助成事業に関するもの）、その他

- ◇岩澤篤郎：医療分野における電解水の有効利用を考える：クリーンテクノロジー 2016. 10：1-6.
- ◇岩澤篤郎：機能水の効果とその利用：ビルと環境 2016. 12：6-21.
- ◇川野浩明, 高松利寛, 松村有里子, 宮原秀一, 岩澤篤郎, 沖野晃俊：新しい大気圧プラズマ装置の開発と液中殺菌技術への応用：ソフト・ドリンク技術資料No.178；105-118, 2016.
- ◇松村有里子：LC/MSを用いた腎疾患に関連するバイオマーカーの探索：化学工業 2016. 4：255-262.
- ◇松村有里子：東京医療保健大学に異動して：SPACCニュースレター（2016年11月号）.